

長崎駅東口駅前広場 (東西軸) 利活用社会実験報告書



令和8(2026)年 3月

長崎市まちづくり部長崎駅周辺整備室

目次

I 実施概要

1 目的	1
2 事業の流れ	1
3 社会実験の実施場所	1
4 社会実験としてのイベント	2
5 社会実験の内容	4

II 社会実験

1 イベントのタイトル	5
2 日程	5
3 内容	5
4 会場レイアウト	6
5 調査レイアウト	7
6 待ち時間を利用したアンケート結果	8
7 来場者のアンケート結果	16
8 通行者のアンケート結果	21
9 通行者数の調査	27
10 通行者の動線の調査	29
11 ポスターの掲出によるPR効果とInstagramフォロワー数に関する調査	33
12 長時間滞在者の調査	34
13 写真	42

III 総括

1 評価	44
2 課題・改善点	44
3 所感	45

I 実施概要

1 目的

長崎駅東口では令和9年度の全体完成に向け長崎駅東口駅前交通広場・多目的広場・東西軸（プロムナード）等の整備を進めているが、一次交通の拠点である長崎駅から二次交通の主な乗降場がある国道202号まで約200mの距離があることから、その整備にあたっては、駅舎・国道間を行き来する人に対し安全で快適に移動できる動線を確保するとともに、距離を感じさせないような賑わい空間づくりをすることが重要である。

本業務では、東西軸の中央部分を全面的に活用して実験的に待機列が発生する企画やイベント（物販や飲食ではないもの）を実施することにより、その集客状況や歩行者動線への影響等を把握・検証する。また、待機列が発生するようなイベントにおける待ち時間を利用したアンケートやサンプリングマーケティング※などの受容性や効果を把握・検証することにより、東西軸のさらなる活用の可能性を探り、今後のまちづくりの参考にすることを目的とする。

※サンプリングマーケティングとは、消費者（ターゲット層）に無料で商品・サービスを配布し使用してもらうことで、需要を喚起したりロコミを拡散したりするためのプロモーションの手法を指す。

2 事業の流れ

- (1) 「長崎駅東口駅前広場利活用社会実験等業務委託」及び「長崎駅東口駅前広場利活用イベント会場設営等業務委託」の受託者を決定
令和7年10月9日：受託者の決定
- (2) 社会実験の実施
令和7年11月1日（土）10：00～15：00（イベントは11：00～15：00）
- (3) 社会実験の検証・報告書の作成
- (4) 長崎市ホームページにて結果の公表

3 社会実験の実施場所

長崎駅東口駅前広場（東西軸及び多目的広場の一部）



I 実施概要

4 社会実験としてのイベント

(1) イベントのタイトル

長崎すしの日 すし林（リン）ピック

(2) イベントの目的

11月1日の「全国すしの日」に合わせて、「さしみシティ」と長崎市内の寿司店「握りのはやし」とのコラボイベントを開催し、長崎駅を訪れる市民や観光客等にPRするもの。

(3) 開催期間

令和7年11月1日（土）11：00～15：00（社会実験は10：00～15：00）

(4) イベントの内容

ア ちらし寿司の無料配布

「握りのはやし」が11月1日にちなみ、1,101人にちらし寿司の無料配布を行った。関係者への配布分の400個を除く701個を一般の人へ配布した。

情報解禁前ポスター



情報解禁後ポスター



イ 「すし林（リン）ピック」と称した寿司にちなんだ企画の実施

ウ 「さしみシティ」PRブースの設置

「さしみシティ」カードやオリジナル風船のプレゼント等を行った。

エ 「さしみシティ」デコレーション10トントラックの展示

I 実施概要

(5) ポスター

握りのはやし×さしみシティ



長崎

#さしみシティ

NAGASAKI QUALITY

11月1日は「全国すしの日」です。

このイベントは、「握りのはやし」と「さしみシティ」がコラボし、

「長崎=魚が美味しいまち」としてのイメージの定着や、長崎のすしの魅力についてより多くの皆さんに知っていただくためのイベントです。

イベントでは、「さしみシティ」ステッカー や長崎で獲れるさまざまな魚をモチーフにした

「さしみシティ」カード、「さしみシティ」オリジナル風船 をプレゼントします。

「さしみシティ」のロゴマークがデコレーションされた 10 トントラックも登場しますので、皆さんぜひお越しください。

「かもめ口」から国道までの通りを心地よい空間に

このイベントは、かもめ口(東口)から国道までの通りを心地よい空間にするための社会実験として実施します。

イベントを通して、この場所を利用する皆さんにとって快適な空間づくりを考えます。



長崎市 経済産業部 商業振興課 まちづくり部 長崎駅周辺整備室

I 実施概要

5 社会実験の内容

(1) 会場レイアウトの設定

今回のイベントは、時間帯によって企画内容が異なるため、歩行者動線を確保しつつ、それぞれの企画が実施できるよう会場のレイアウトを設定した。

また、ちらし寿司の無料配布に並ぶことが想定された最大701人を東西軸の中央の部分（幅6m）に整列して待機させ、スムーズにちらし寿司を受け取らせることができるよう配置を工夫した。

(2) 東西軸の完全封鎖（横断不可）の実施

令和7年9月に実施した長崎駅東口駅前広場利活用社会実験で、アミュプラザ長崎新館の出入り口部分の一部を除き、東西軸の中央の部分（幅6m）を全面的に活用した場合（東西軸の横断が一部に限られるような場合）も、それほど通行者に通りづらさを感じさせずイベントを開催できるという結果を得ていた。

今回の社会実験では、ちらし寿司の無料配布がはじまると、整列している人をゆっくりと前方へと移動させる必要があるため、配布が開始されてから終了するまでの間、アミュプラザ長崎新館の出入り口部分に横断用の歩行者動線を確保することは難しくなり、一定時間、東西軸を完全に封鎖（横断不可）することになる。

このように、一定時間、東西軸を完全に封鎖（横断不可）するような方法で使用した場合、通行者にどのような影響を与えるかについて検証した。

(3) アンケート調査の実施

行列の待ち時間を利用したアンケート及び来場者向け、通行者向けのアンケート調査を実施し、意見を収集した。

特に、行列の待ち時間を利用したアンケート調査においては、実際に行列に並んでいる人に対してアンケートを実施することで、待機列が発生するようなイベントにおける待ち時間を利用したアンケートやサンプリング等の受容性や効果について検証した。

(4) 通行者数の調査

(5) 通行者動線の確認

(6) ポスターの掲出によるPR効果とInstagramフォロワー数に関する調査

(7) 定点カメラによる長時間滞在者の調査

Ⅱ 社会実験

1 イベントのタイトル

長崎すしの日 すし林（リン）ピック

2 日程

令和7年11月1日（土） 時間：11:00～15:00

天気：晴 気温：19.7℃～21.0℃

風向：西北西 平均風速：6.4m/s（気象庁気象データ参照）

3 内容

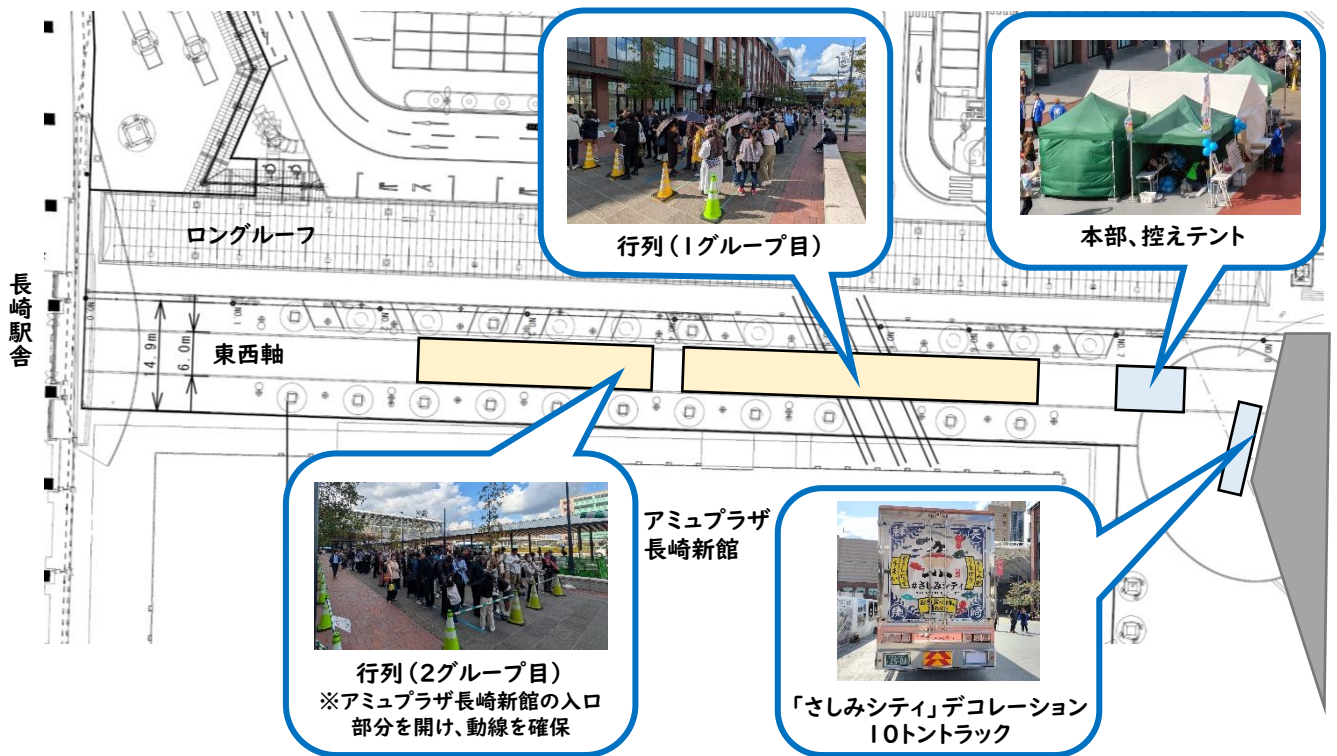
11月1日の「全国すしの日」に合わせて、「さしみシティ」と長崎市内の寿司店「握りのはやし」がコラボして、長崎駅を訪れる市民や観光客等にPRするイベントを実施するもの。（ちらし寿司の無料配布、「すし林（リン）ピック」と称した寿司にちなんだ企画の実施、「さしみシティ」PRブース、「さしみシティ」デコレーション10トントラックの展示等）



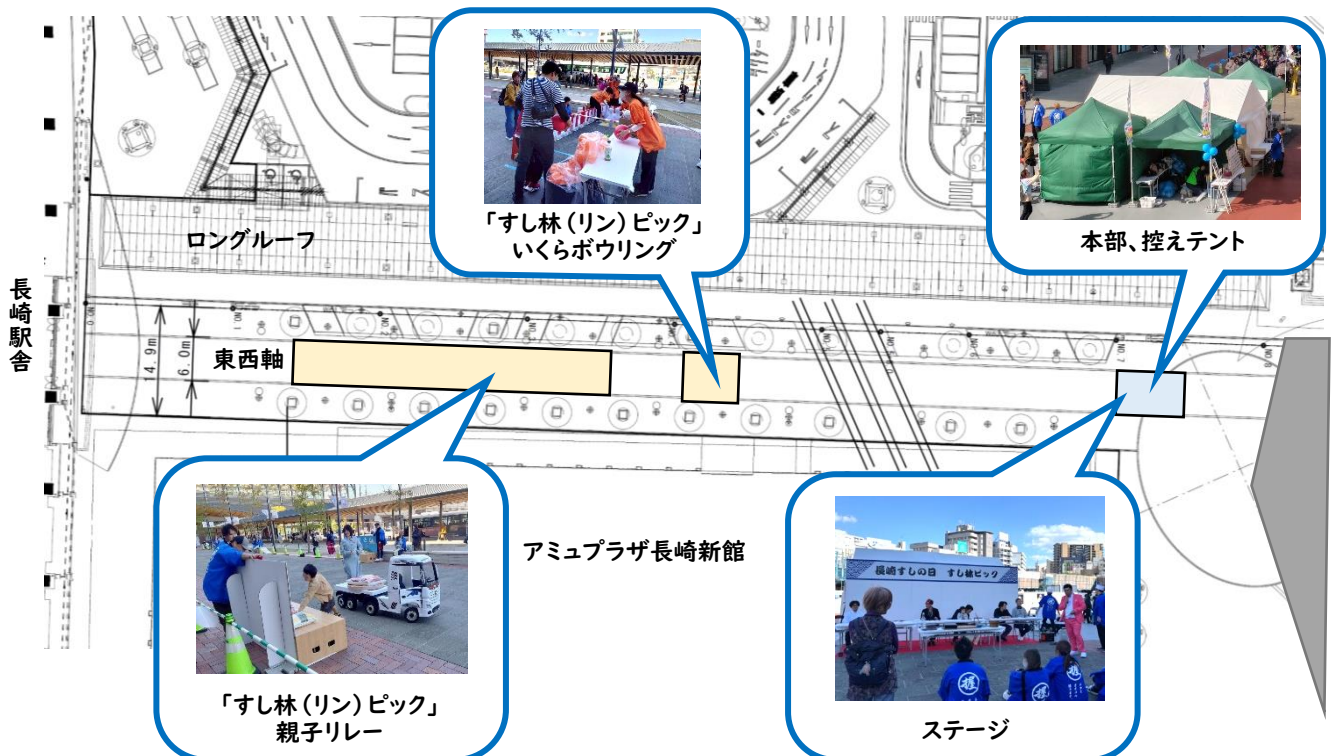
Ⅱ 社会実験

4 会場レイアウト

(1) 10:00~11:30: ちらし寿司の無料配布時

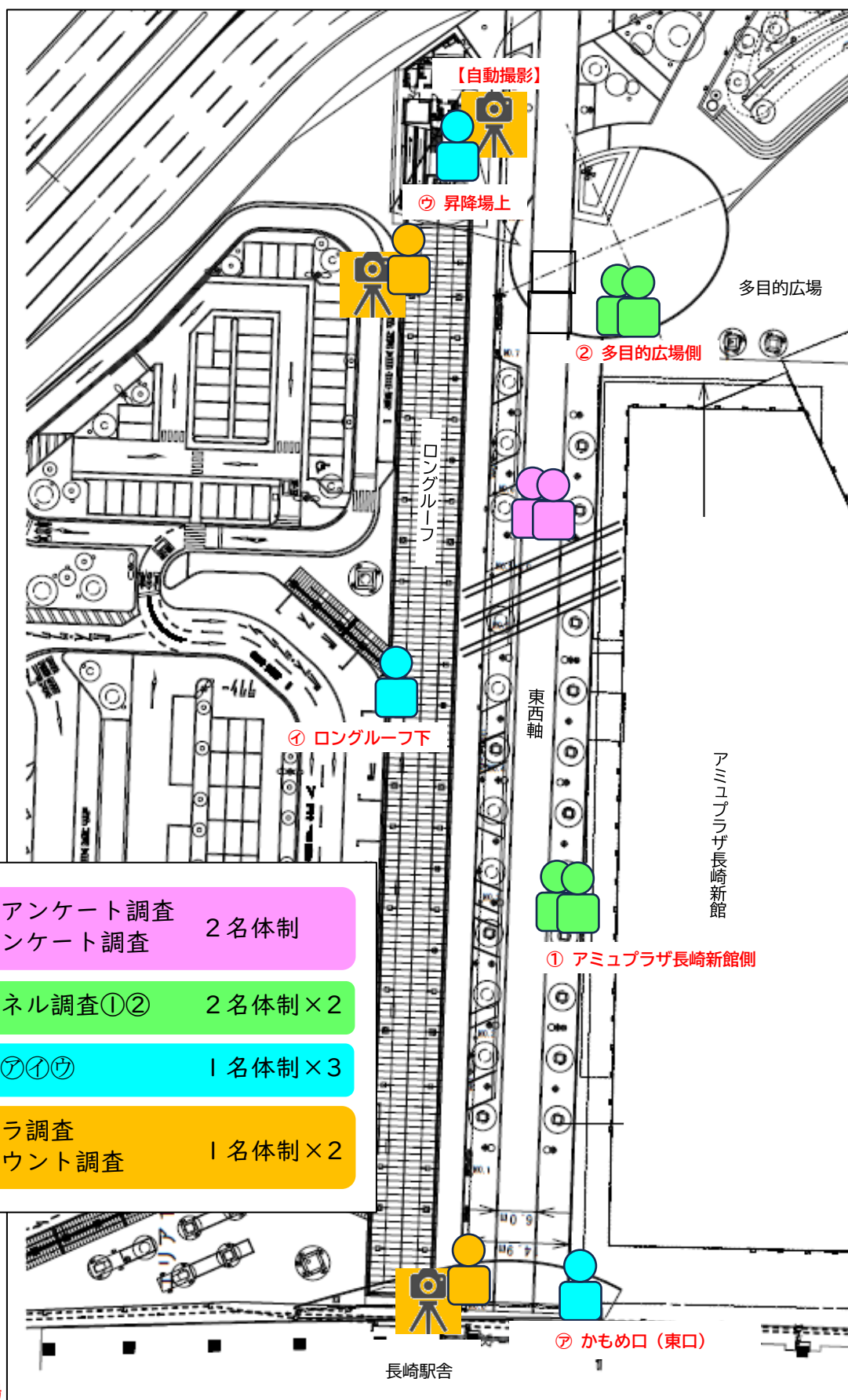


(2) 11:30~15:00: 「すし林 (リン) ピック」と称した企画の実施時



II 社会実験

5 調査レイアウト



Ⅱ 社会実験

6 待ち時間を利用したアンケート結果

(1) アンケート方法

調査スタッフの声かけにより行列に並んでいる人に二次元バーコードを読み取ってもらい、WEB上でアンケートの回答を依頼した。

回答者にはポケットティッシュを贈呈した。

(2) アンケート内容

- ・ 居住地 ・ 年代 ・ ちらし寿司の無料配布を知ったきっかけ
- ・ ちらし寿司の無料配布に並ぼうと思った理由 ・ 待ち時間をどう感じるか
- ・ 待ち時間の過ごし方としてアンケート等に答えることをどう思うか
- ・ 待ち時間の過ごし方として企業のサンプリング等に参加することをどう思うか
- ・ 待ち時間にあると楽しい企画の内容
- ・ 待ち時間を有意義な時間にするためにあるとよいと思うこと

長崎駅東口駅前広場利活用社会実験

(全国すしの日「握りのはやし」×「さしみシティ」コラボイベント)

整列にご協力いただきありがとうございます。

このアンケートは「待ち時間の過ごし方に関するアンケート調査」です。

令和8年度に完成を予定している長崎駅東口駅前広場の利活用において、イベント等の待ち時間を有効に活用できる仕組みづくりのために実施します。

・回答は任意です

・アンケートに回答しなくても、ちらし寿司は必ずお受け取りいただけます。

・個人を特定する情報は一切収集しません。

※このアンケートで回答いただいた情報は、長崎駅東口駅前広場の利活用に向けた取り組み以外の目的では使用いたしません。

<アンケート>

Q1. お住いの地域について教えてください。

- 長崎市内 長崎県内(長崎市以外) 福岡県 佐賀県
 大分県 熊本県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
 その他()

Q2. 年代について教えてください。

- 10代未満 20代 30代 40代 50代
 60代 70代以上 答えたくない

Q3. すしの日に、1,101人分のちらし寿司が無料配布されることをどこで知りましたか。

- 長崎駅のポスター SNS(Instagram、X、LINEなど)
 友人・知人から聞いて 偶然通りかかって
 その他()

Q4. なぜこのちらし寿司の無料配布に並ぼうと思いましたか。(複数回答可)

- 無料でちらし寿司がもらえるから 魚が好きだから
 ちょうど時間があるから 長崎が好きだから
 お昼ご飯を探していたから
 行列があつたので並んでみたくなつたから
 その他()

Q5. 現在、列に並んでいる待ち時間についてどのように感じていますか。

- 特に気にならない
 少し長いが仕方ない
 少し退屈だが、スマホがあるので我慢できる
 早く受け取りたい
 退屈である
 その他()

Q6. 待ち時間の過ごし方として、「アンケートや簡単な質問」に答えることについてどのように思いますか。

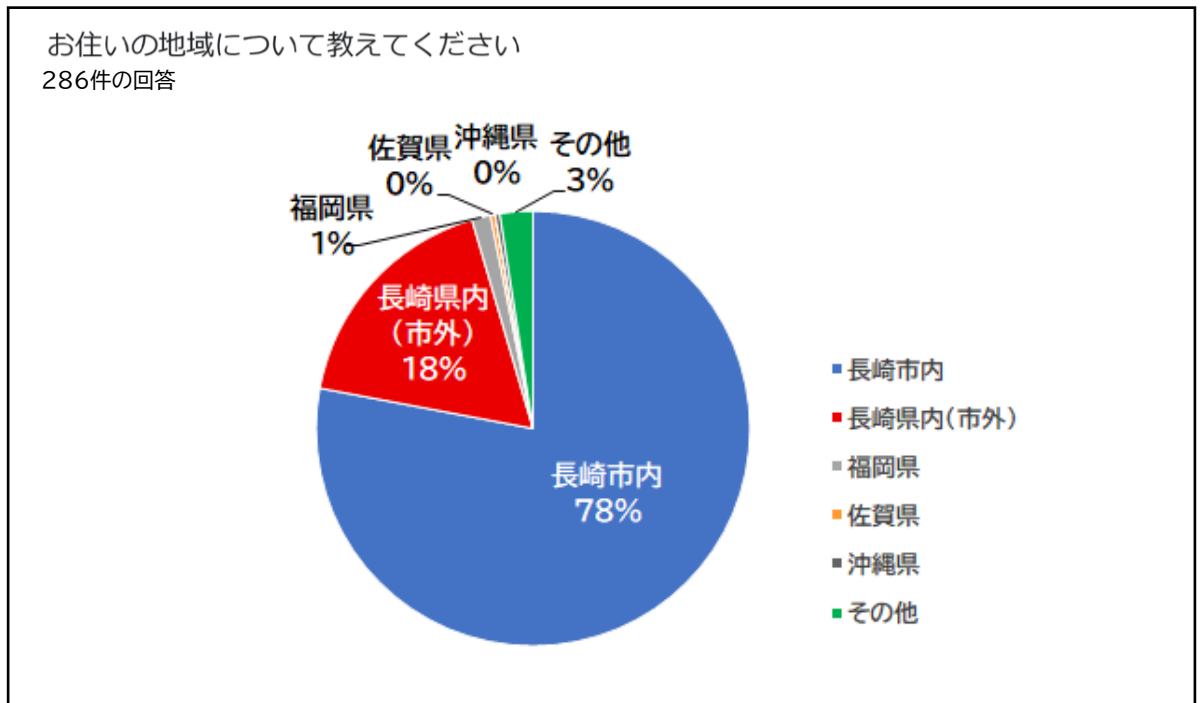
- 全く問題ない
 内容によっては答えてもよい
 あまり答えたくない
 答えたくない
 その他()

Ⅱ 社会実験

(3) アンケート結果

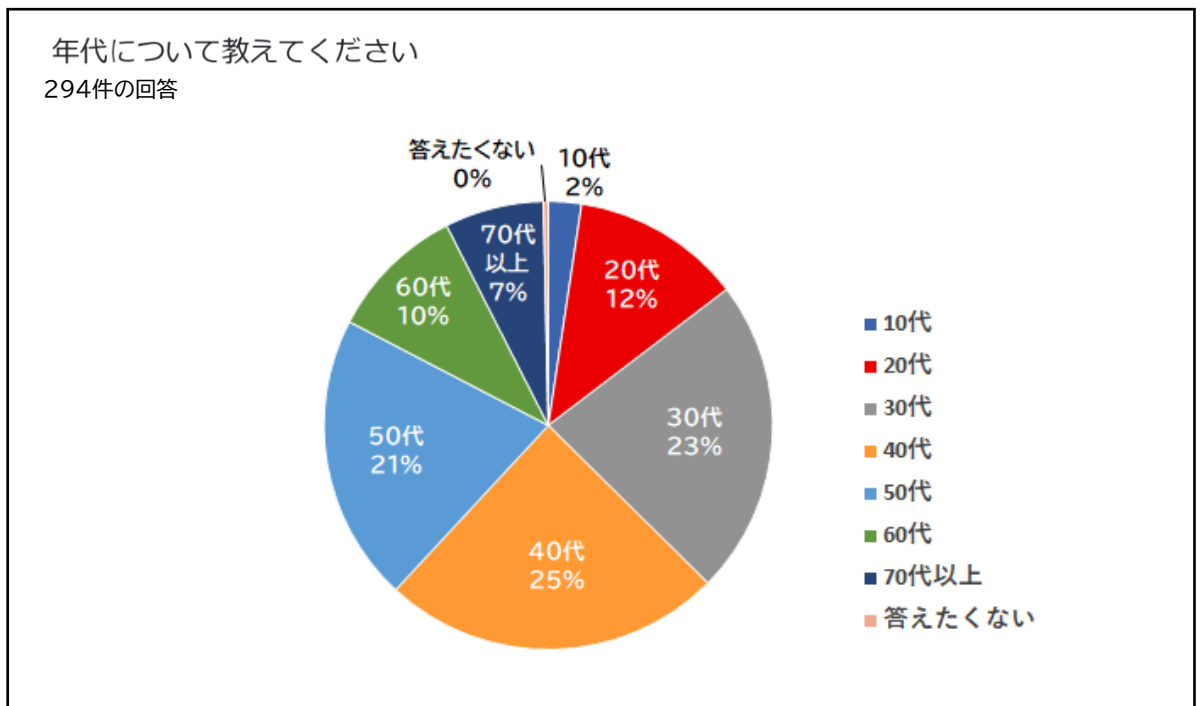
ア 在驻地

長崎市内、県内にお住まいの人が96%、その他の地域の人が4%だった。



イ 年代

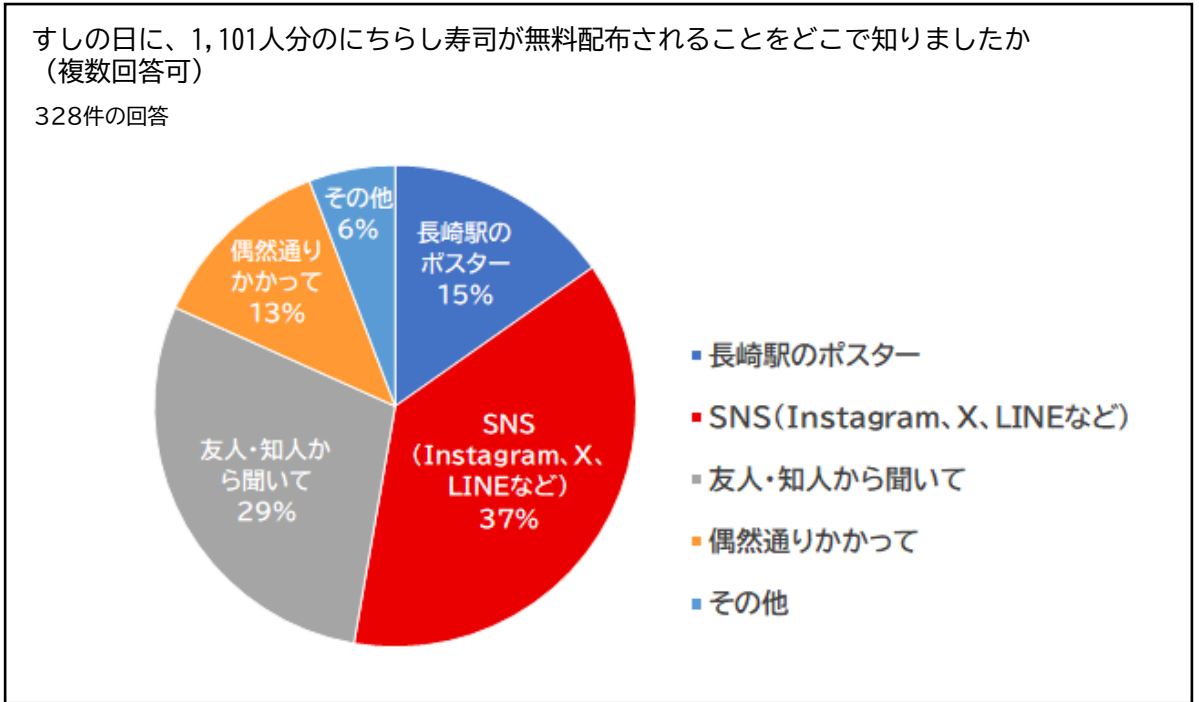
40代が最も多かったが、他の年代もバランスよく来場していた。



Ⅱ 社会実験

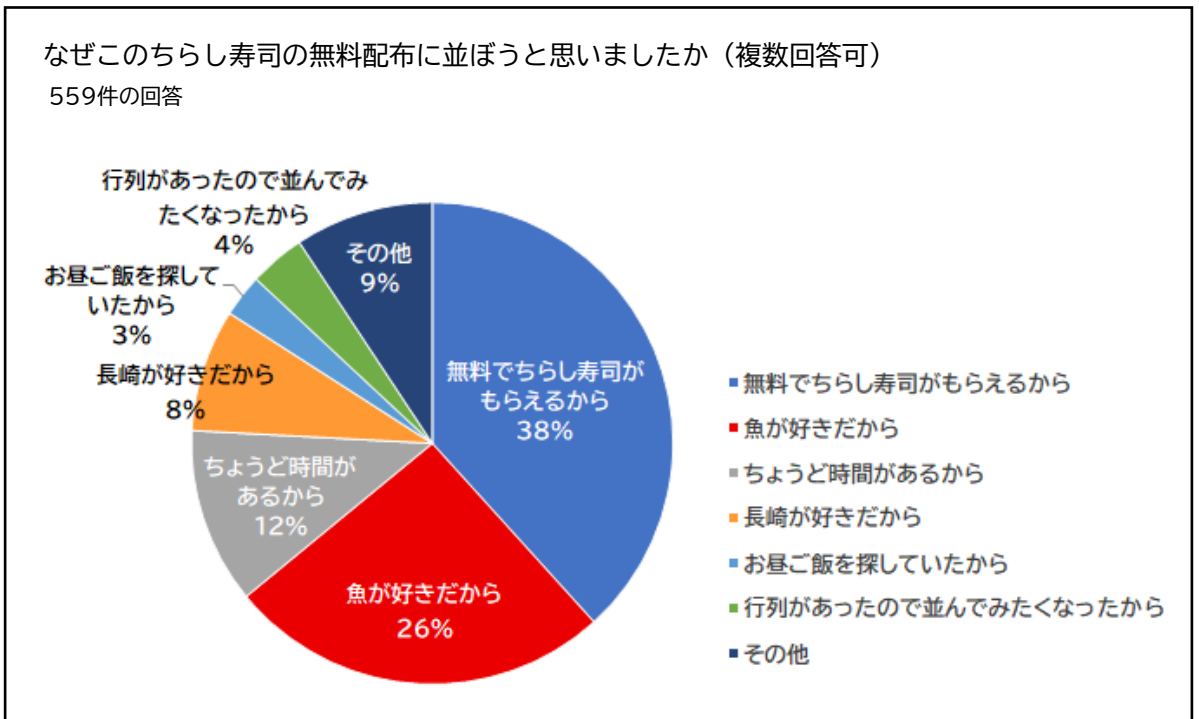
ウ ちらし寿司の無料配布を知ったきっかけ

SNSでちらし寿司の無料配布を知った人が37%で最も多く、次いで友人・知人から聞いてが29%、長崎駅のポスター15%、偶然通りかかって13%と続いた。



エ ちらし寿司の無料配布に並ぼうと思った理由

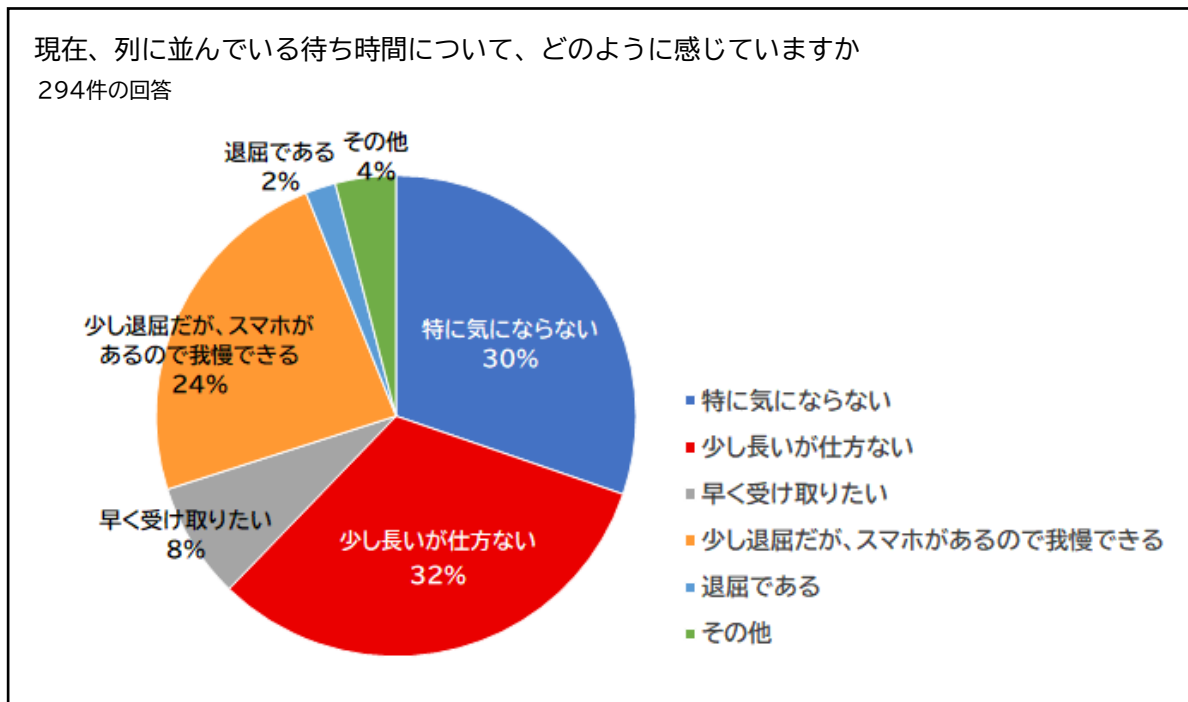
並ぼうと思った理由として、「無料でちらし寿司がもらえるから」が38%、「魚が好きだから」が26%、「ちょうど時間があるから」が12%、「長崎が好きだから」が8%と続いた。



Ⅱ 社会実験

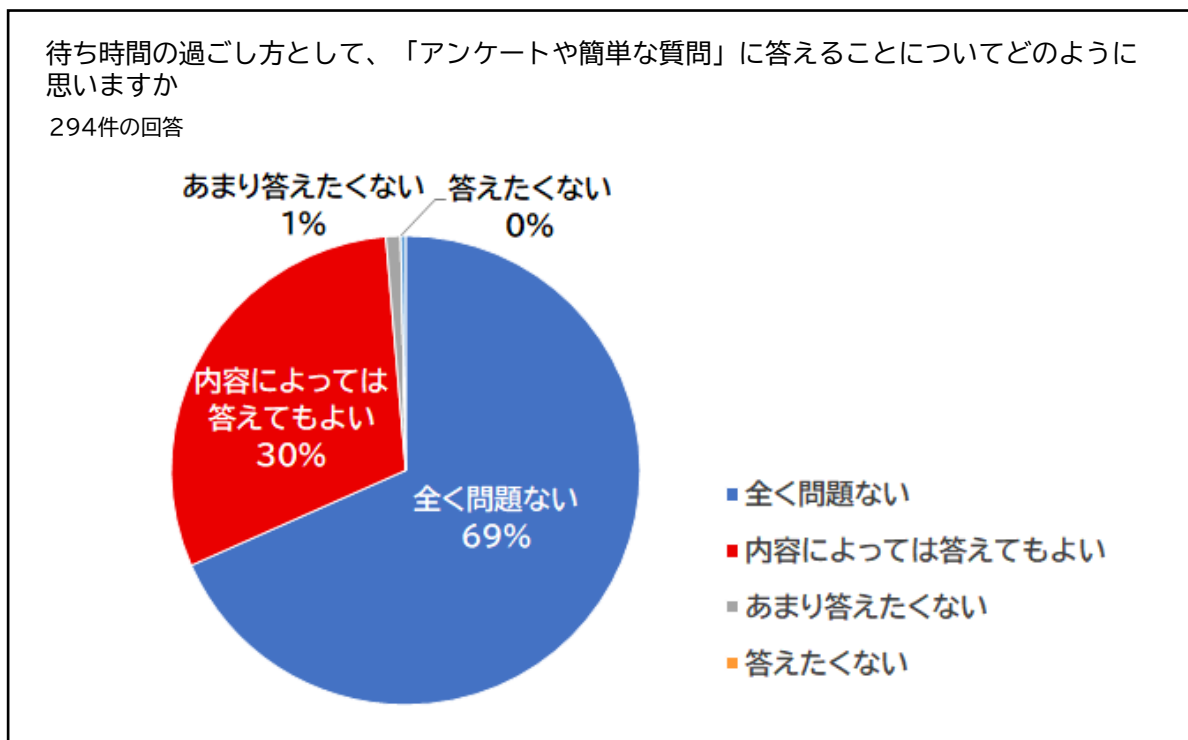
オ 待ち時間をどう感じるか

「少し長いが仕方ない」が32%、「特に気にならない」が30%、「少し退屈だがスマホがあるので我慢できる」が24%と、全体として行列の待ち時間に対する抵抗感は低かった。



カ 待ち時間の過ごし方としてアンケート等に答えることをどう思うか

待ち時間にアンケート等に答えることについて、「全く問題ない」が69%、「内容によっては答えてもよい」が30%と、全体の99%の人が容認する結果になった。



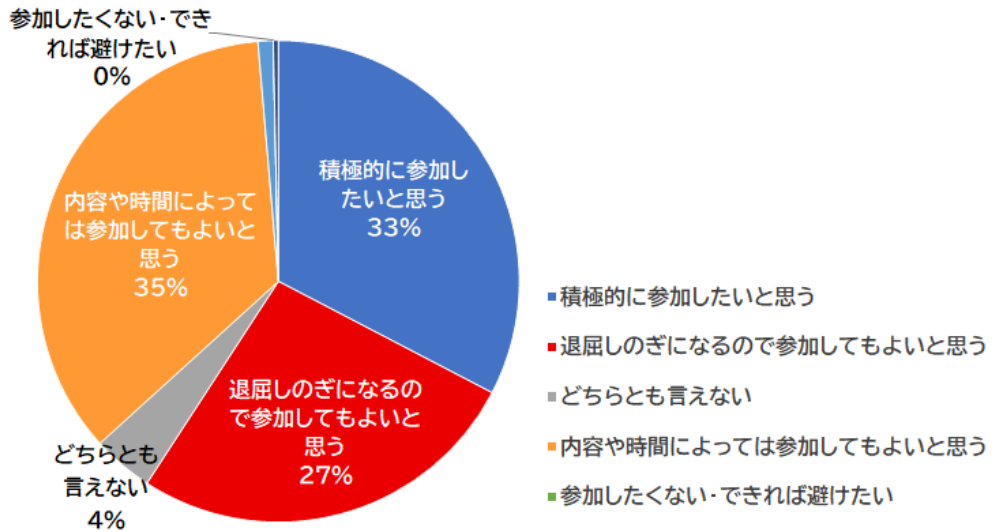
II 社会実験

キ 待ち時間の過ごし方として企業のサンプリング等に参加することをどう思うか

「内容や時間によっては参加してもよいと思う」が35%、「積極的に参加したいと思う」が33%、「退屈しのぎになるので参加してもよいと思う」が27%となり、95%の人が参加を容認する結果になった。

待ち時間の過ごし方として、企業の試供品のサンプリングや商品のPRを体験することが考えられますが、それに参加することについてどのように思いますか。

294件の回答

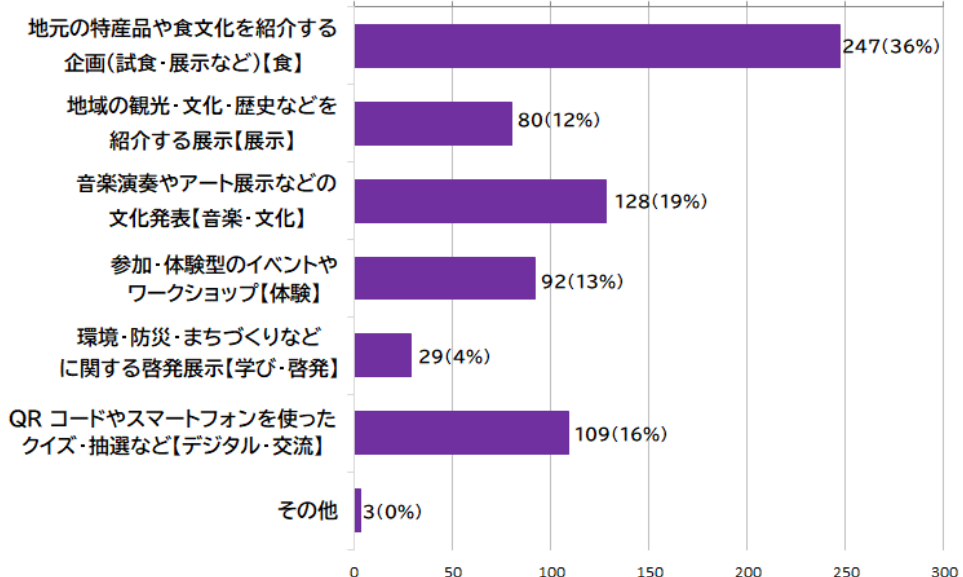


ク 待ち時間にあると楽しい企画の内容

「地元の特産品や食文化を紹介する企画」を希望する人が36%と最も多く、「音楽演奏やアート展示などの文化発表」や「QRコードやスマートフォンを使ったクイズ・抽選など」の希望がそれに続いた。

企業の試供品のサンプリングや商品のPR以外に、待ち時間にあると楽しい企画はありますか。(複数回答可)

688件の回答



Ⅱ 社会実験

ケ 待ち時間を「楽しく有意義な時間」にするために、どのようなことがあるとよいと思いますか？（自由記述）

○娯楽・にぎわいの創出

- ・ちょっとした音楽演奏など
- ・音楽会などのイベント。
- ・音楽などがあれば聞いている間に時間が経ち退屈しないと思います。
- ・長崎市にまつわる音楽を流すのもいいかも。
- ・演奏・音楽（他10名）
- ・音楽を流す デジタルサイネージの活用
- ・音楽イベントやフリードリンクなど
- ・静かなのでミュージックを流して頂いたら良いと思う。
- ・映像
- ・動画を流す、イベントを観ながら待つとか
- ・アマチュアの方のエンタメ披露の場になってもいいかも。演奏だけでなくお笑い芸（漫才・落語など）とか。
- ・お笑い
- ・何かパフォーマンスをしてくれる人がいたらよいか。
- ・ステージ発表のようなパフォーマンス
- ・演奏やショーを見ながらなら退屈しなくて楽しく待ち時間を過ごすことが出来る。
- ・チンドン屋とか、トーク、質問されたり、答えたり。
- ・スポーツ観戦（Vファーレン長崎や長崎ヴェルカなどハイライトでも）
- ・長崎のスポーツチームなどのハイライトなど観れたらいいかなあと。
- ・クイズ・抽選（他5名）
- ・見ていて楽しい展示があると嬉しい。
- ・強制的に暇な時間が生まれるため、普段なら見向きもしない行政の啓発系展示であっても見る人が多いと思います。
- ・近くでイベントがあったりするといいかも。
- ・少しイベントなどがあると楽しいです。待ってる間そのお店の事や近くの事など分かると助かります。
- ・長崎にまつわるクイズを解いて参加賞とかあれば嬉しいです。
- ・長崎検定の問題を提示、地元の間人も知らない長崎に関するマメ知識を得られるようにしたらいかがでしょう。あるいは、飲食店や観光案内の動画など。
- ・QRコードを読みこんで、長崎の歴史や、長崎の芸能人、坂の物件などを面白く紹介して欲しい。
- ・待ち列の両端に長崎のイベント紹介や特産物紹介、もしくは電車やバスで行ける距離のオススメのお店などがあれば嬉しいかもです。
- ・大型ビジョンによるイベント紹介。
- ・催し物の説明
- ・当日と今後のイベントを待ち時間に紹介してもらえると計画できていい。
- ・イベント案内など（他1名）
- ・いろんな情報提供（オススメのお店など）
- ・近くにある施設の紹介
- ・パンフレット配布等があるといいと思います。
- ・チラシなど、強制ではなくてご自由にの方がゴミにならない。
- ・スマホがあるとひまでは無いので、スマホ連動企画があると良いと思います。

Ⅱ 社会実験

○子ども・ファミリーへの配慮

- ・子どもが楽しく待てるような、シールやノートの配布、遊び道具のレンタルがあれば嬉しいです！また、各種イベントとのコラボレーションがあれば暇でないのかもしれないですね。
- ・私は覚悟して子どもに絵本をもってきました！しかし、スムーズで驚きました。長崎やさしみシティを学べる絶好のチャンスなので、こういう形はとて面白いと大満足でした！ありがとうございました。
- ・子どもが楽しめるようなもの（他2名）
- ・小さな子どもも対象にしたイベントであれば、ディスプレイを用意して動画を流したり、子どもだけ遊べるスペースがあったりすると子連れでも待ちやすいと思います。
- ・子どもが時間を潰せる遊びなど
- ・子どもたちに向けてお魚の食育
- ・子どもたちもいるので、安全で退屈しないスペースがあると親子連れにとっては助かるし、楽しめると思う。

○快適性・環境整備

- ・椅子
- ・雨の日は雨よけがあり、夏の日差しがきついときは日除けがあり…などがあるとあとは自分で本読んだりスマホいじったりして時間潰せます。
- ・今回のように日陰で待てる時間帯や場所にしてもらえると大変助かります。今回は涼しい場所でもよかったです。
- ・晴れたのでよかったです。
- ・参加型など時間を忘れて過ごせる方がいい。ただほとんどスマホをみんな見ているので、時間潰しより寒さや暑さがない方がいい。
- ・外は暑かったり寒かったりするので、環境を整えてもらえたら有意義かと思います。
- ・楽しくというよりはいかにきつくないかの方が求められていると思う。気候に合わせて暑さ対策や寒さ対策をしたり、最近万博の待ち時間に流行った手軽に座れる簡易的な椅子を貸し出したりすると、足腰が悪い人でも並びやすい。
- ・屋内がいい
- ・暑くないように
- ・座れる設備、日光を遮る設備、そもそも並ばなくても良い準備
- ・Wi-Fiが使えると良い
- ・快適にスマホが使えるように無料Wi-Fi

○飲食

- ・試食（他1名）
- ・カフェ
- ・屋台カフェ、屋台バー、屋台の軽食店舗より安く提供

Ⅱ 社会実験

○アンケート

- ・ こういうアンケート調査はいいと思う。
- ・ 今回のようなアンケートでサンプルの配布
- ・ このようなアンケートで、抽選で景品が当たるイベント。
- ・ 今回のようなアンケートを答えるのは有意義でいいです。
- ・ アンケートいいと思います！
- ・ アンケートはいいお考えだと思いました！

○待ち時間の管理・運営

- ・ 人数制限があるのなら、数が揃ったところで時間を早めて配布して貰えるとうれしいです。
- ・ イベントに興味はあるがトイレ休憩や子供さんのお世話などで列を出ざるを得ない人向けに先着チケットなどがあればいいと思う。
- ・ ネットで受付をできるようにしてほしい。
- ・ 整理券を発行して欲しい、その間買い物ができるから。
- ・ 整理券配布（他1名）
- ・ 自分がどの位置に並んでいるのかわからないので、最後尾が今どのあたりかを教えてもらえると助かる。
- ・ 待ち時間の目安や並んでる人数など、ゴールまでの見通しが持てると良い。あとはスマホでなんとか過ごせる。



Ⅱ 社会実験

7 来場者のアンケート結果

(1) アンケート方法

11:30~15:00(「すし林ピック」の実施時)の来場者に二次元バーコードを読み取ってもらい、WEB上でアンケートの回答を依頼した。希望者にはアンケート用紙への記入を依頼した。回答者にはボールペンを贈呈した。

(2) アンケート内容

- ・ 所在地 ・ 年代 ・ 訪問理由 ・ 移動手段 ・ イベントを知ったきっかけ
- ・ イベントの満足度とその理由 ・ 改善してほしい点
- ・ 今後希望するイベントの内容

長崎駅前東口駅前広場活用社会実験

(全国すしの日「握りのはやし」×「さしみシティ」コラボイベント)

この度は「握りのはやし」×「さしみシティ」コラボイベントにご来場いただきありがとうございます

長崎かもめ口(東口)から国道までの通り(東西軸)のアクティビティは、この通りを利用者にとってより良い空間にするための社会実験として実施しています。

快適な空間づくりの参考となるよう、みなさんの自由なご意見をいただければと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※このアンケートで回答いただいた情報は、長崎駅東口駅前広場の利活用に向けた取り組み以外の目的では使用いたしません。

<アンケート>

Q1. お住いの地域について教えてください。

- 長崎市内 長崎県内(長崎市以外) 福岡県 佐賀県
- 大分県 熊本県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
- その他()

Q2. 年代について教えてください。

- 10代未満 20代 30代 40代 50代
- 60代 70代以上 答えたくない

Q3. この場所を訪れた理由を教えてください。

- 本イベントに行くため 通勤・通学 お買い物 観光
- 出張 他のイベントに行くため たまたま 遊び
- その他()

Q4. この場所までの移動手段を教えてください。

- 徒歩 車 バイク・自転車 JR 路面電車
- バス 船 タクシー 飛行機 飛行機とバス
- その他()

Q5. このイベントを知ったきっかけは何ですか。

- ポスター・チラシ SNS(Instagram、Xなど)
- マスメディア(テレビ、新聞、ラジオなど)
- 友人・知人から聞いて 関係者から聞いて 偶然通りかかって
- その他()

Q6. このイベントの満足度を教えてください。

- 1 2 3 4 5
とても悪かった ○ ○ ○ ○ ○ とても良かった

Q7. そう感じた理由を教えてください(複数回答可)

- 楽しかった、にぎわいを感じたから
- 楽しくなかった、にぎわいを感じられなかったから
- 通行のしやすさを感じたから
- 通行のしづらさを感じたから
- 実施してほしいイベント内容だったから
- 実施してほしくないイベント内容だったから
- その他()

Q8. 今後どのようなイベントを長崎かもめ口(東口)から国道までの通り(東西軸)で開催してほしいですか

- マルシェ 食のイベント こども向けイベント
- アート系イベント 装飾(飾りつけなど) 開催してほしくない
- その他()

Q9. 改善してほしい点があれば教えてください(自由記述)

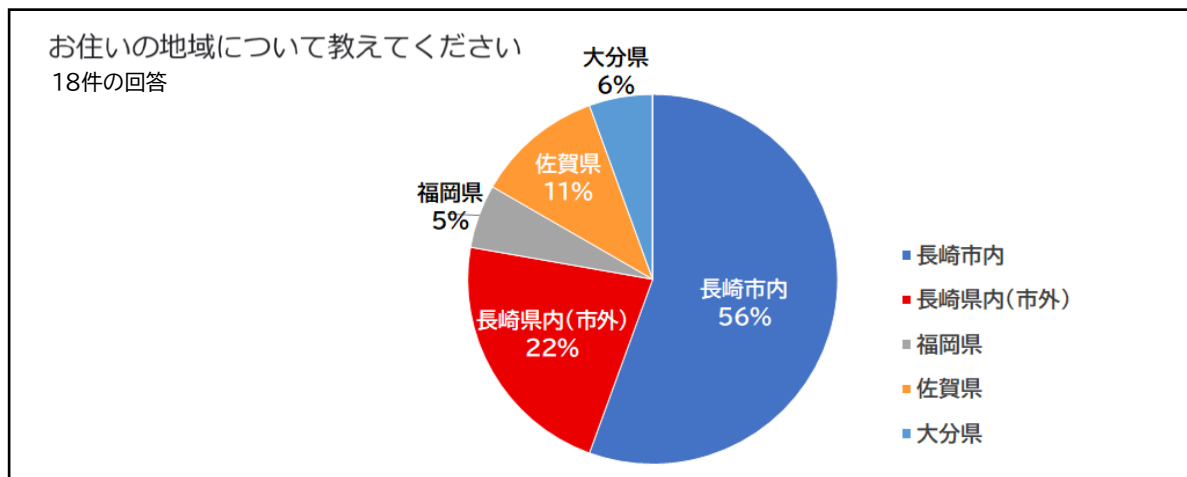
ご協力ありがとうございました。

Ⅱ 社会実験

(3) アンケート結果

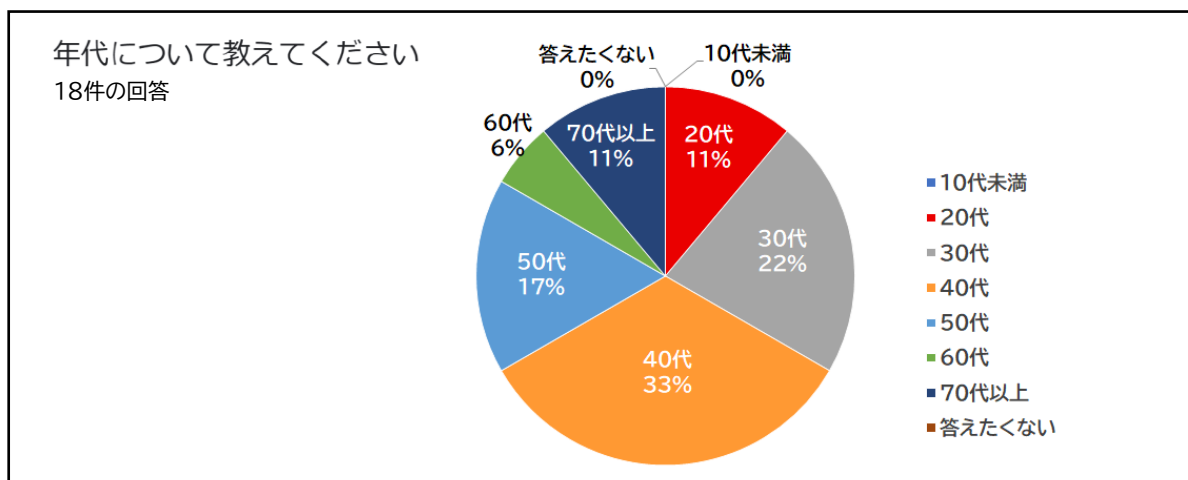
ア 所在地

長崎市内、県内にお住まいの人が78%、その他の地域の人が22%だった。



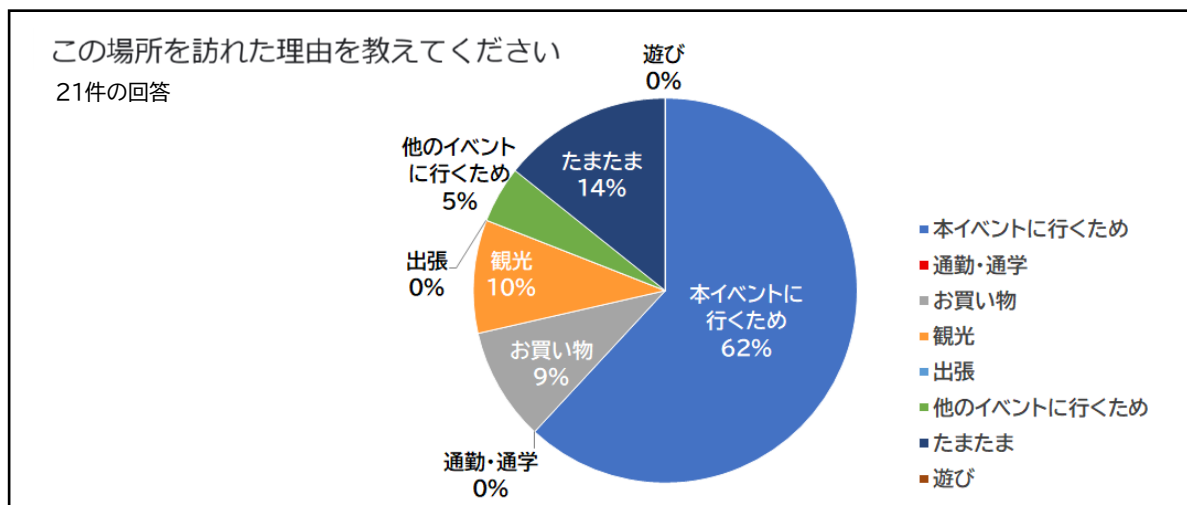
イ 年代

40代が最も多かったが、他の年代もバランスよく来場していた。



ウ 訪問理由

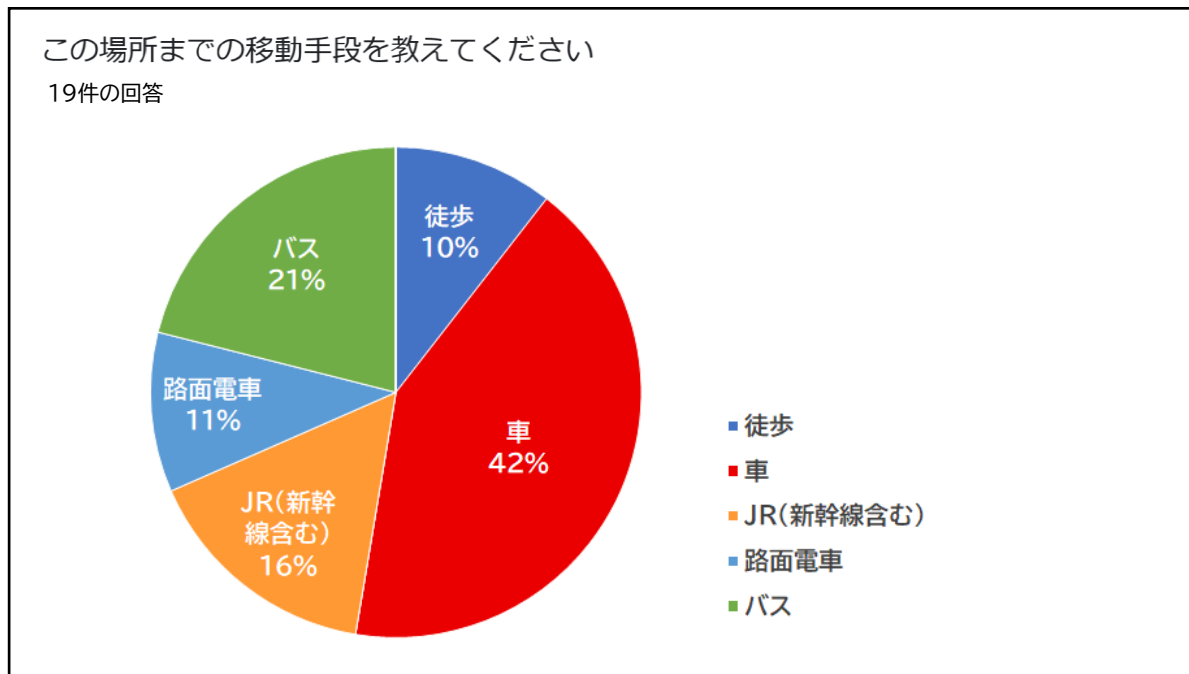
本イベントに行くための半数以上（62%）を占めており、次にたまたま（14%）観光（10%）、お買い物（9%）、他イベントに行くため（5%）と続いた。



Ⅱ 社会実験

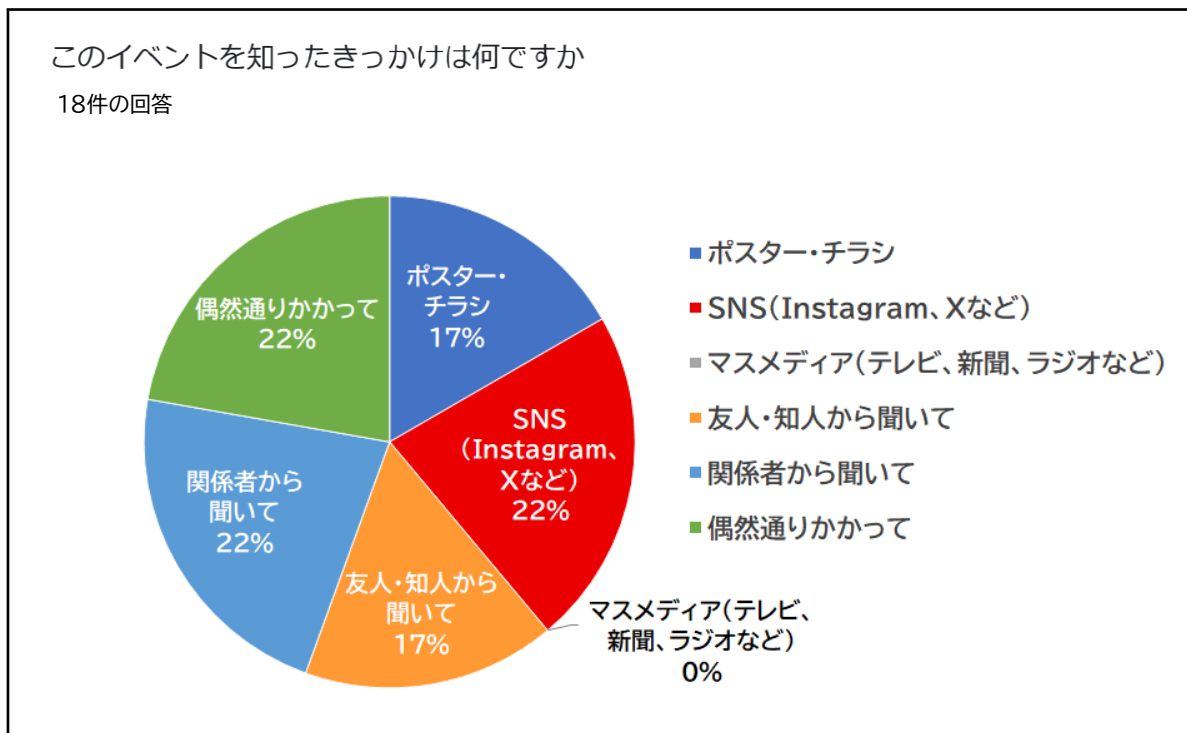
エ 移動手段

車で来た人が42%で最も多く、JR（新幹線含む）が16%と続いた。公共交通（バス、路面電車）を利用した人は32%であった。



オ イベントを知ったきっかけ

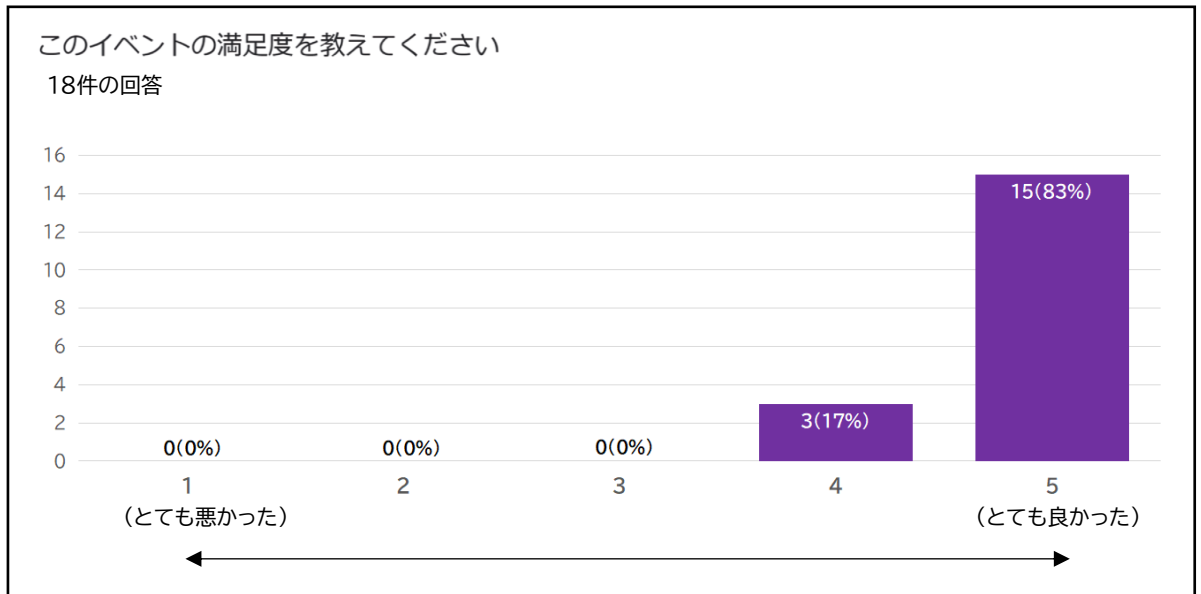
偶然通りかかってイベントを知った人、SNS（Instagram、Xなど）、関係者から聞いてが同数の22%であった。



Ⅱ 社会実験

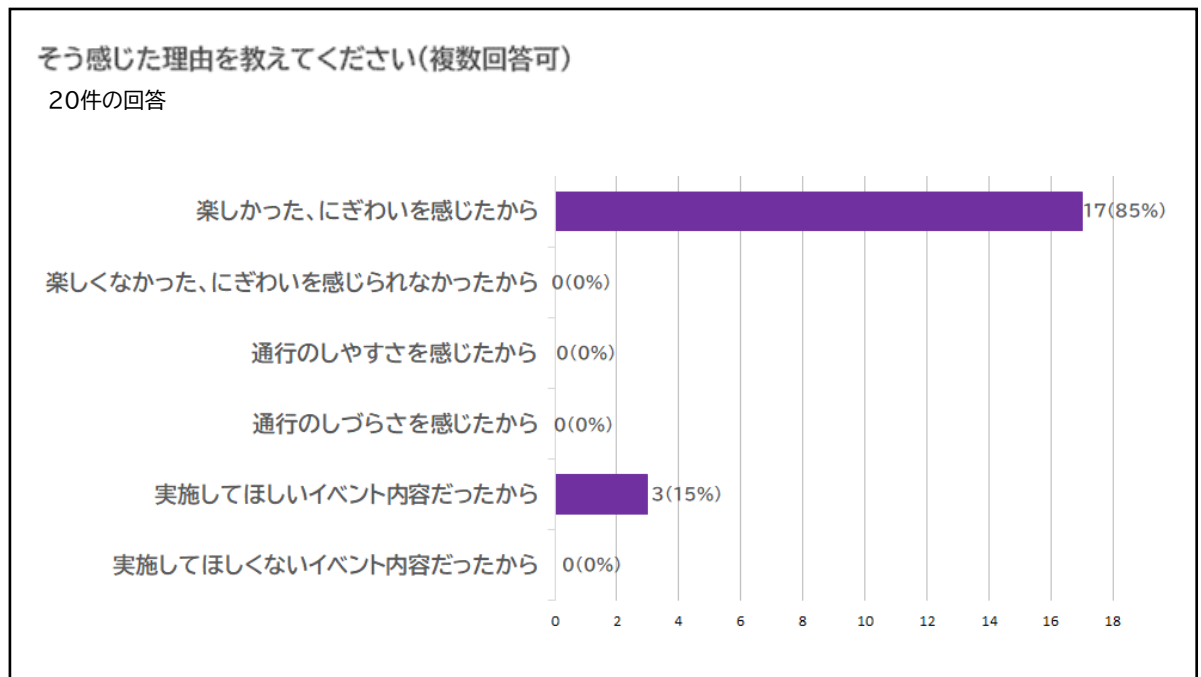
カ イベントの満足度

5段階評価のうち、5（とても良かった）4（良かった）が100%を占めた。



キ イベントの満足度の理由

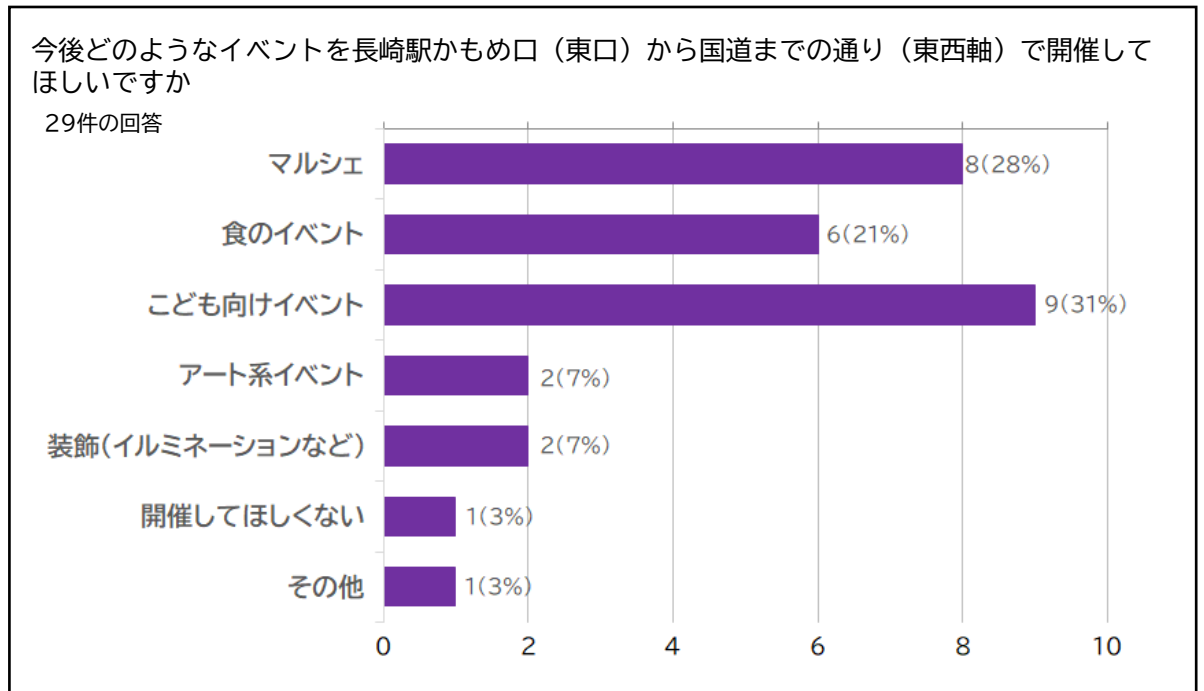
「楽しかった、にぎわいを感じたから」が最も多かった。



Ⅱ 社会実験

ク 今後希望するイベントの内容

子ども向けイベントが最も多く、マルシェや食イベントの希望も見られた。



ケ 改善してほしい点があれば教えてください（自由記述）

回答なし



Ⅱ 社会実験

8 通行者のアンケート結果

(1) アンケート方法

ロングループの通行者に対して、当てはまるものにシールを貼ってもらう方法でアンケートへの協力を依頼した。

(2) アンケート内容

- ・年代
- ・在住地
- ・イベントを立ち止まって見てみようと思ったか
- ・イベント実施によって歩きにくさを感じたか

「かもめ口」から国道までの通りを心地よい空間に 11月1日 : ~ :

このイベントは、長崎駅東口駅前交通広場、ロングループ及び東西軸が完成したことに伴い、利活用の社会実験として実施中です。
長崎駅舎から国道202号までの通りは約200mの距離がありますが、距離を感じさせないような賑わいのある空間作りを目指すとともに、誰もが安全で快適に過ごせる場所にしたいと考えています。この場所を歩いてみて、どのように感じましたか？ みなさんの印象をお聞かせください。

Q1.あてはまる年代にシールをお貼りください			Q2.お住まいの地域にシールをお貼りください			
10代未満	20代	30代	長崎市内		長崎県内（長崎市以外）	
10代						
40代	50代	60代	福岡県	佐賀県	熊本県	
70代・80代	答えたくない		大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
			関西	関東	それ以外	

「かもめ口」から国道までの通りを心地よい空間に 11月1日 : ~ :

このイベントは、長崎駅東口駅前交通広場、ロングループ及び東西軸が完成したことに伴い、利活用の社会実験として実施中です。
長崎駅舎から国道202号までの通りは約200mの距離がありますが、距離を感じさせないような賑わいのある空間作りを目指すとともに、誰もが安全で快適に過ごせる場所にしたいと考えています。この場所を歩いてみて、どのように感じましたか？ みなさんの印象をお聞かせください。

Q3.このイベントがあったことで、立ち止まって見てみようと思いましたか？

とてもそう思った	ややそう思った	どちらでもない	あまりそう思わなかった	全くそう思わなかった
5	4	3	2	1
<input type="text"/>				

Q4.イベント実施によって歩きにくさを感じましたか？（イベント実施がご通行の邪魔になっていますか？）

とても歩きやすかった	まあまあ歩きやすかった	どちらでもない	少し歩きづらかった	とても歩きづらかった
5	4	3	2	1
<input type="text"/>				

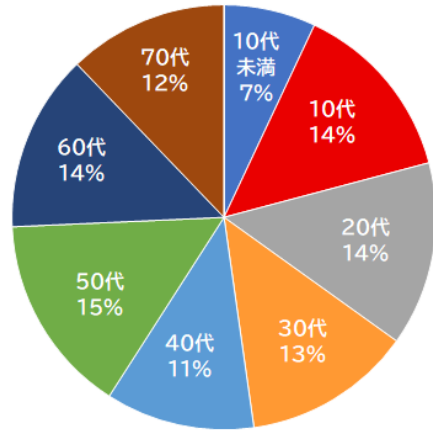
Ⅱ 社会実験

(3) アンケート結果

ア 年代

50代から最も多く回答をいただいたが、全ての世代の人からバランスよく回答があった。

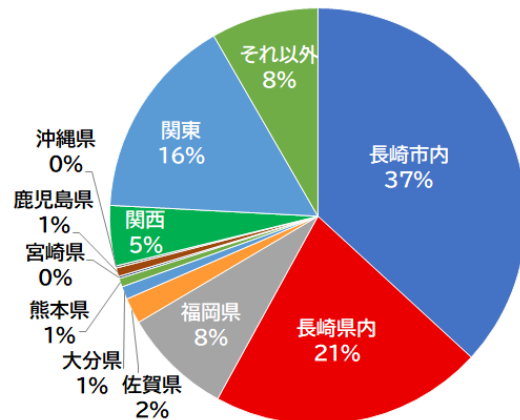
年代	人数
10代未満	42
10代	83
20代	84
30代	77
40代	68
50代	91
60代	81
70代	73
答えたくない	0
合計	599



イ 居住地

58%の人が長崎県内にお住まいの人であった。

地域	人数
長崎市内	221
長崎県内	127
福岡県	51
佐賀県	12
大分県	6
熊本県	4
宮崎県	1
鹿児島県	4
沖縄県	1
関西	28
関東	95
それ以外	50
合計	600



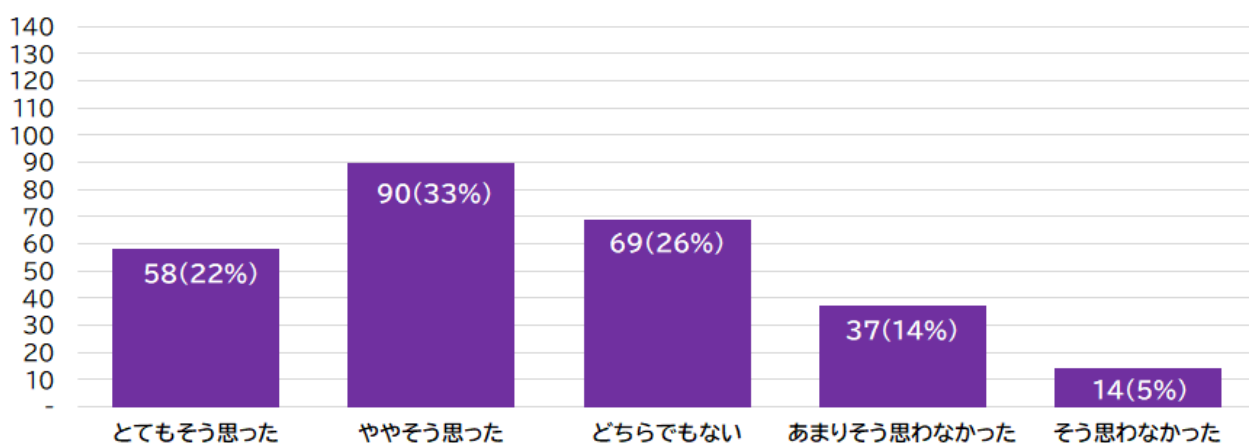
Ⅱ 社会実験

ウ このイベントがあったことで、立ち止まって見てみようと思いましたが

①と②の両地点を併せて、「とてもそう思った」「ややそう思った」と回答した人が多かったが、全体の26%の人が「どちらでもない」と回答していた。

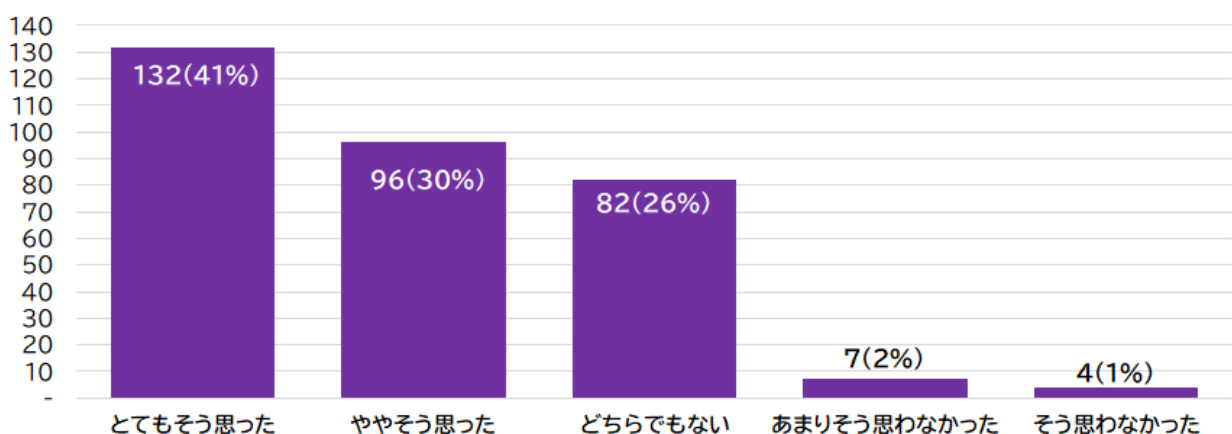
① アミュプラザ長崎新館側

Q3 回答	人数
とてもそう思った	58
ややそう思った	90
どちらでもない	69
あまりそう思わなかった	37
そう思わなかった	14
合計	268



② 多目的広場側

Q3 回答	人数
とてもそう思った	132
ややそう思った	96
どちらでもない	82
あまりそう思わなかった	7
そう思わなかった	4
合計	321



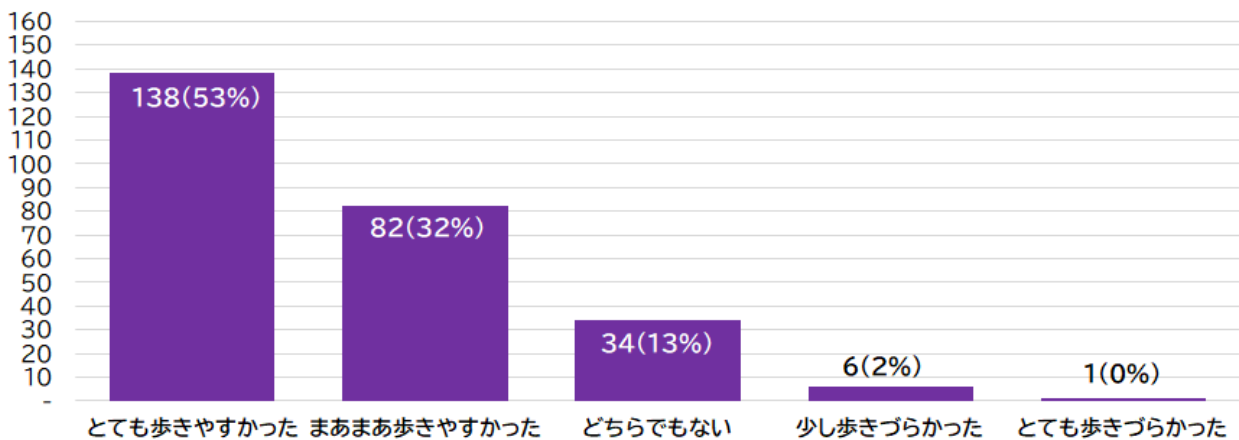
Ⅱ 社会実験

エ イベント実施によって歩きにくさを感じましたか
(イベント実施がご通行の邪魔になっていますか)

①と②の両方の場所で、歩きづらかったと回答した人は少なかった。

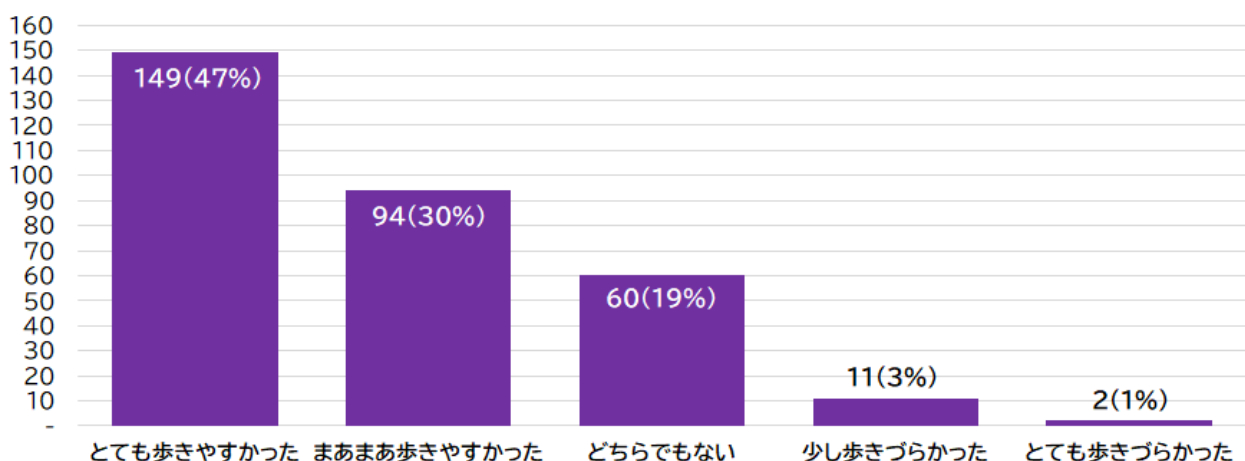
①アミュプラザ長崎新館側

Q4 回答	人数
とても歩きやすかった	138
まあまあ歩きやすかった	82
どちらでもない	34
少し歩きづらかった	6
とても歩きづらかった	1
合計	261



② 多目的広場側

Q4 回答	人数
とても歩きやすかった	149
まあまあ歩きやすかった	94
どちらでもない	60
少し歩きづらかった	11
とても歩きづらかった	2
合計	316



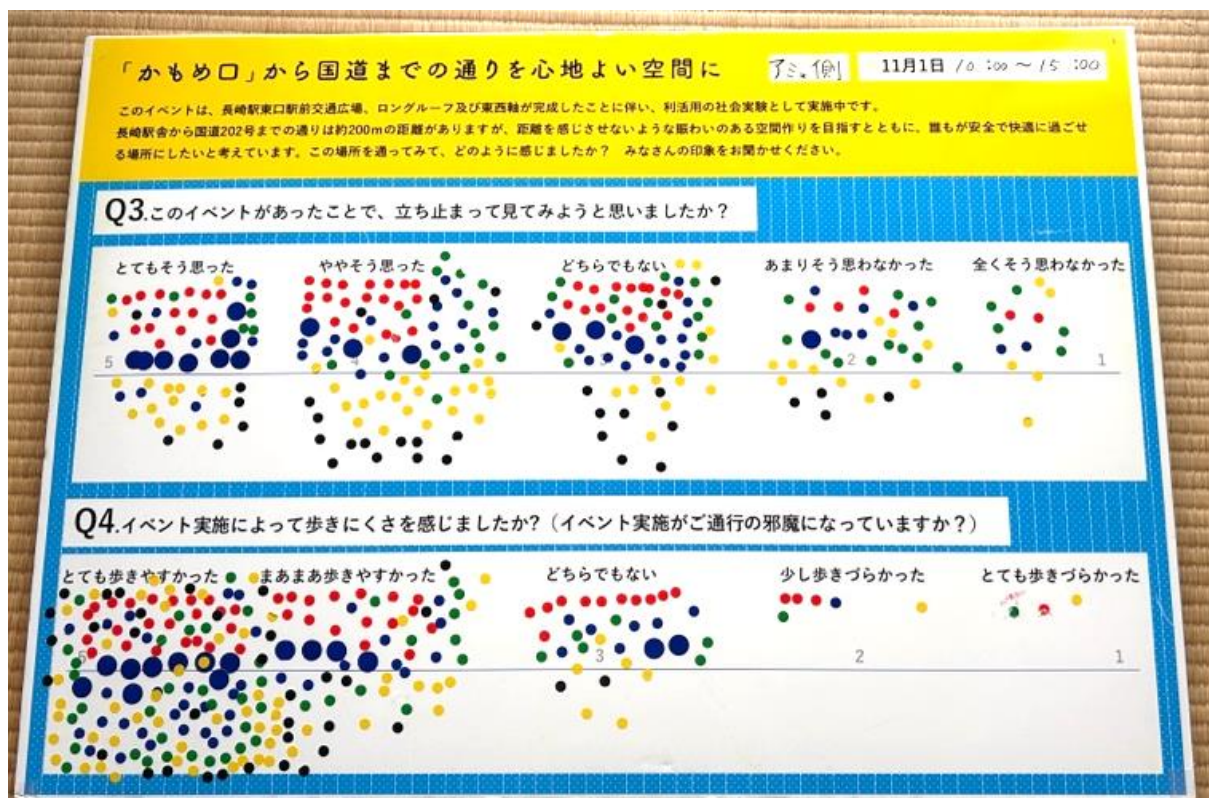
Ⅱ 社会実験

① アミュプラザ長崎新館側【10:00～15:00】

【Q1、Q2】



【Q3、Q4】



Ⅱ 社会実験

② 多目的広場側【10:00～15:00】

【Q1、Q2】

「かもめ口」から国道までの通りを心地よい空間に シネウォーク 11月1日 10:00～15:00

このイベントは、長崎駅東口駅前交通広場、ロングルーフ及び東西軸が完成したことに伴い、利活用の社会実験として実施中です。
長崎駅舎から国道202号までの通りは約200mの距離がありますが、距離を感じさせないような賑わいのある空間作りを目指すとともに、誰もが安全で快適に過ごせる場所になりたいと考えています。この場所を歩いてみて、どのように感じましたか？ みなさんの印象をお聞かせください。

Q1. あてはまる年代にシールをお貼りください

10代未満 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代・80代 答えたくない

Q2. お住まいの地域にシールをお貼りください

長崎市内 長崎県内（長崎市以外） 福岡県 佐賀県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県 関西 関東 それ以外

【Q3、Q4】

「かもめ口」から国道までの通りを心地よい空間に シネウォーク 11月1日 10:00～15:00

このイベントは、長崎駅東口駅前交通広場、ロングルーフ及び東西軸が完成したことに伴い、利活用の社会実験として実施中です。
長崎駅舎から国道202号までの通りは約200mの距離がありますが、距離を感じさせないような賑わいのある空間作りを目指すとともに、誰もが安全で快適に過ごせる場所になりたいと考えています。この場所を歩いてみて、どのように感じましたか？ みなさんの印象をお聞かせください。

Q3. このイベントがあったことで、立ち止まって見てみようと思いましたか？

とてもそう思った 5 ややそう思った 4 どちらでもない 3 あまりそう思わなかった 2 全くそう思わなかった 1

Q4. イベント実施によって歩きにくさを感じましたか？（イベント実施がご通行の邪魔になっていますか？）

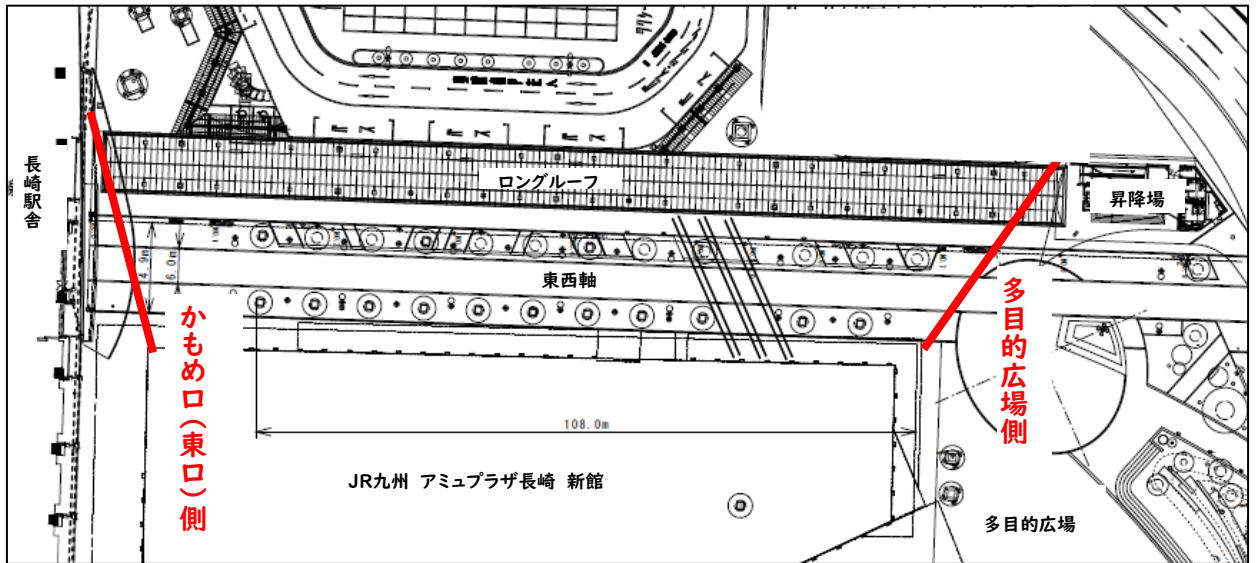
とても歩きやすかった 5 ままあ歩きやすかった 4 どちらでもない 3 少し歩きづらかった 2 とても歩きづらかった 1

Ⅱ 社会実験

9 通行者数の調査

(1) 調査方法

通行者数は、東西軸・ロングルーフを横断した人数を2箇所（かもめ口（東口）側、多目的広場側）で計測した。

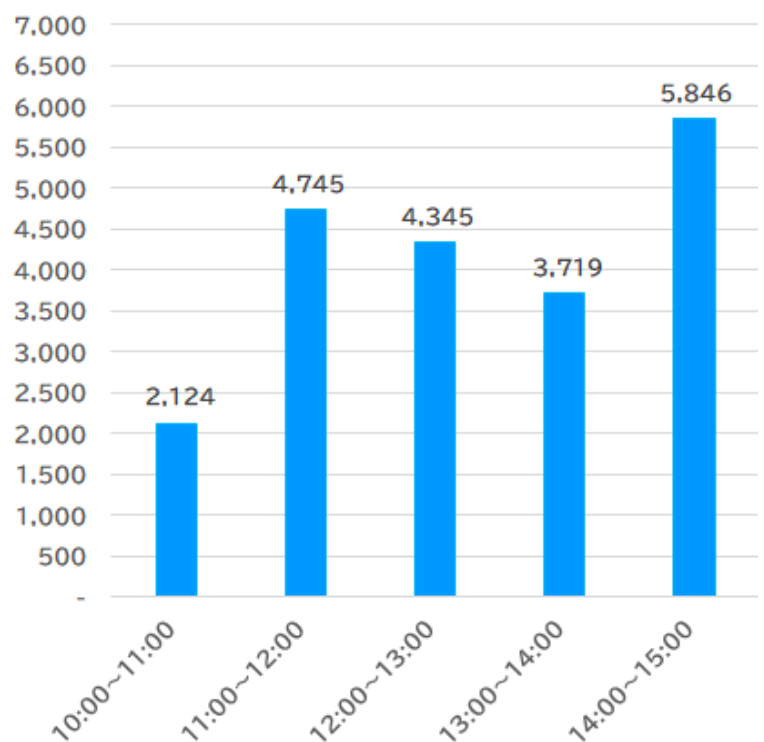


(2) 調査結果

ア かもめ口（東口）側の通行者数

多目的広場側よりもかもめ口（東口）側の方が常に通行者が多く、最大で1時間あたり約5,000人の差があった。

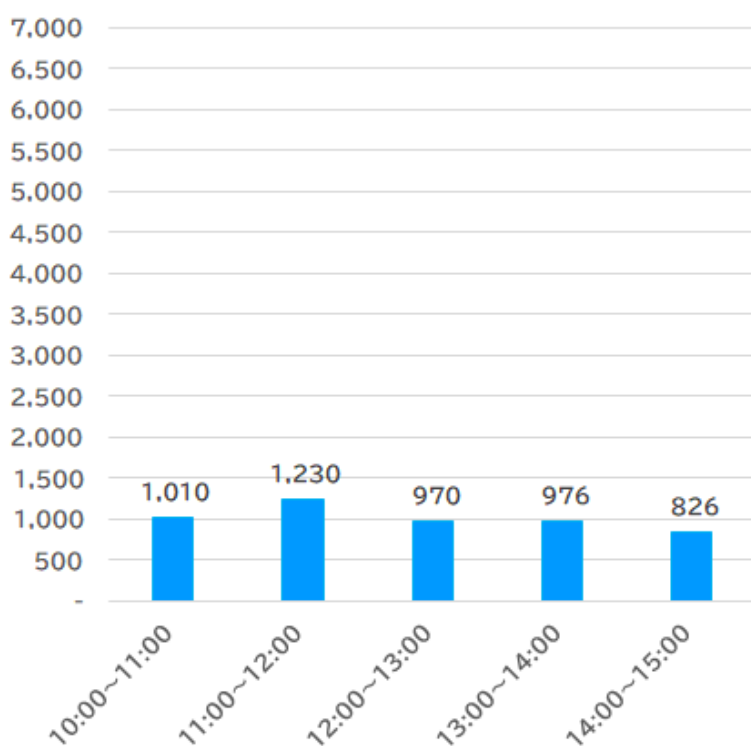
時間	人数
10:00~11:00	2,124
11:00~12:00	4,745
12:00~13:00	4,345
13:00~14:00	3,719
14:00~15:00	5,846
合計	20,779
平均	4,156



Ⅱ 社会実験

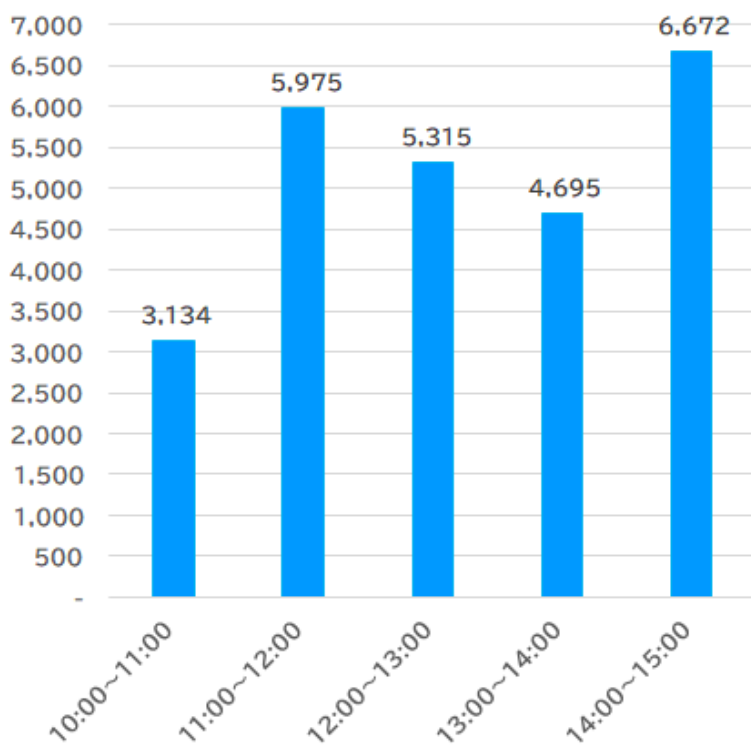
イ 多目的広場側の通行者数

時間	人数
10:00~11:00	1,010
11:00~12:00	1,230
12:00~13:00	970
13:00~14:00	976
14:00~15:00	826
合計	5,012
平均	1,002



ウ 全体の通行者数

時間	人数
10:00~11:00	3,134
11:00~12:00	5,975
12:00~13:00	5,315
13:00~14:00	4,695
14:00~15:00	6,672
合計	25,791
平均	5,158



Ⅱ 社会実験

10 通行者の動線の調査

(1) 調査方法

通行者が通った動線を赤線でなぞることで動線の調査を行った。赤い線1本が1人の動線に対応し、線が密なほど多くの人が通行したことになる。

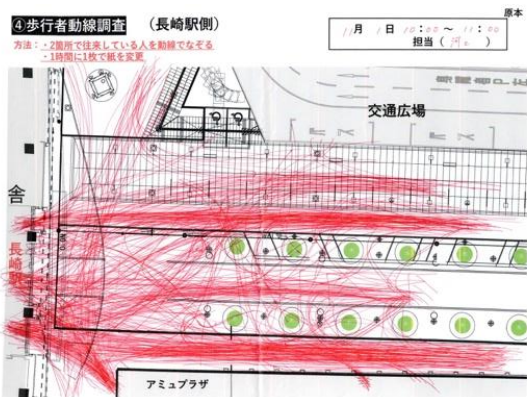
(2) 調査結果

アかもめ口（東口）付近の動線

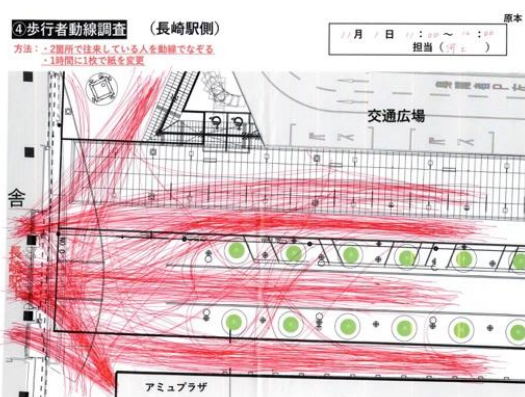
「すし林（リン）ピック」と称した寿司にちなんだ企画のひとつである「親子リレー」を実施した13:00~14:00には東西軸を避けて通行者が通っていることがわかる。

アかもめ口（東口）

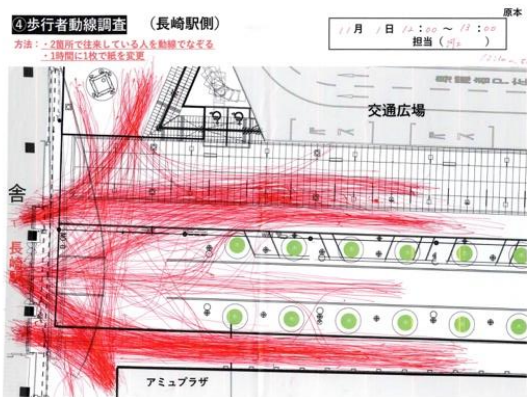
10:00~11:00



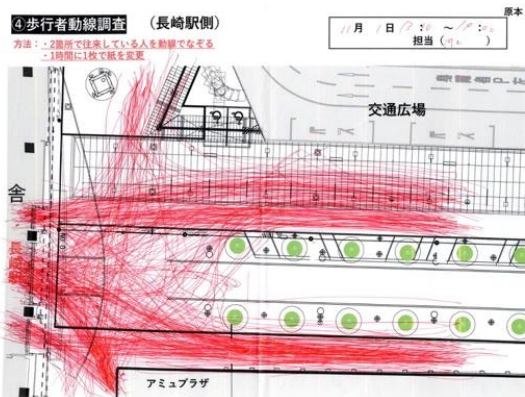
11:00~12:00



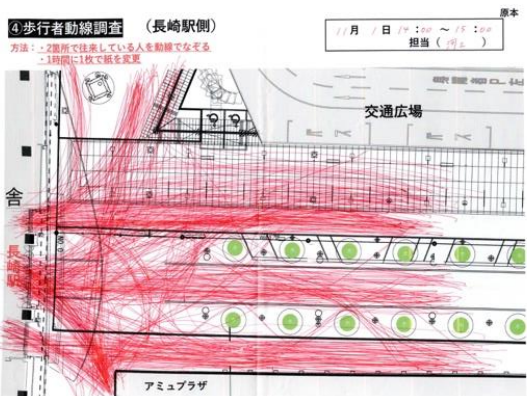
12:00~13:00



13:00~14:00



14:00~15:00



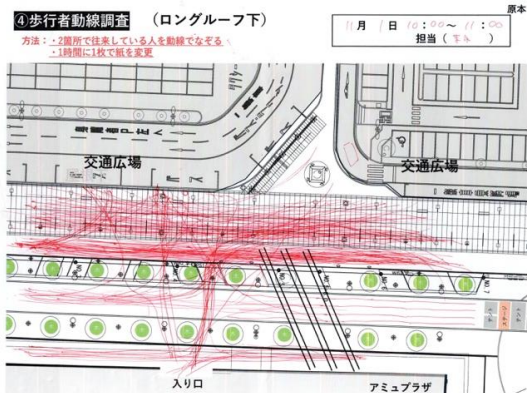
Ⅱ 社会実験

イ-1 東西軸中央付近の動線

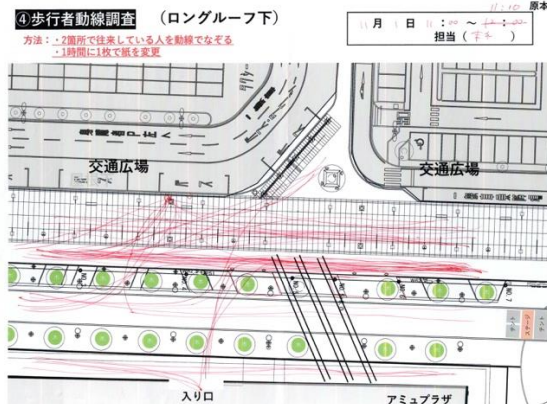
10:00~11:00の行列発生時もアミュプラザ長崎新館前を空けていたことにより東西軸を横断する動線がみられた。

① ロングルーフ下

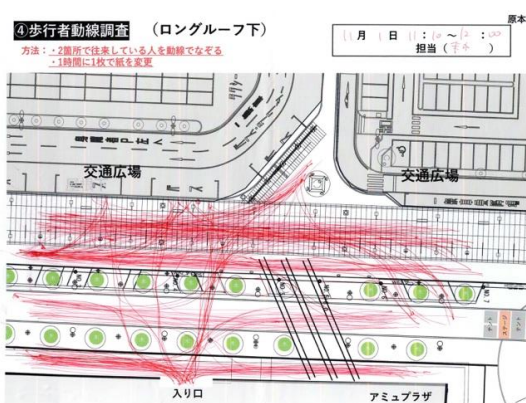
10:00~11:00



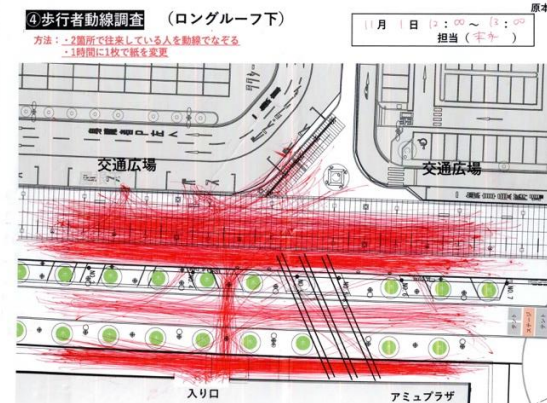
11:00~11:10



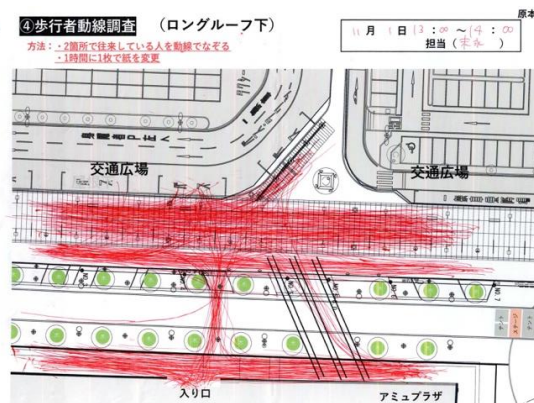
11:10~12:00



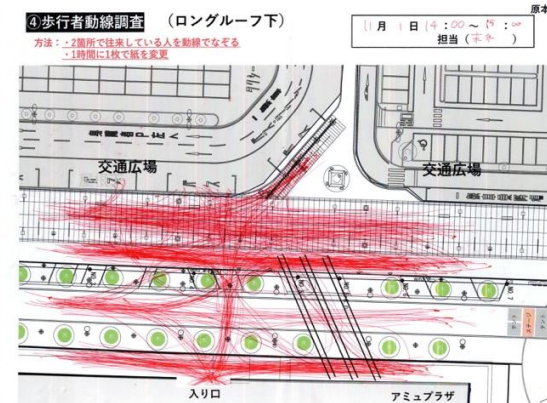
12:00~13:00



13:00~14:00



14:00~15:00



Ⅱ 社会実験

イ-2 東西軸中央付近の動線（11:00～11:10：完全封鎖・横断不可）

11:00にはちらし寿司の無料配布が開始され、行列の2グループ目も前に進み出したため、東西軸は完全に封鎖されて横断できない状況だったが、赤線が数本あることから、数人の人が行列の間を抜けて横断したことがわかる。

また、バスの降り場から東西軸の行列に合流する赤線が確認できることから、バスを降りた人がそのまま無料配布の行列に並んでいることがわかる。

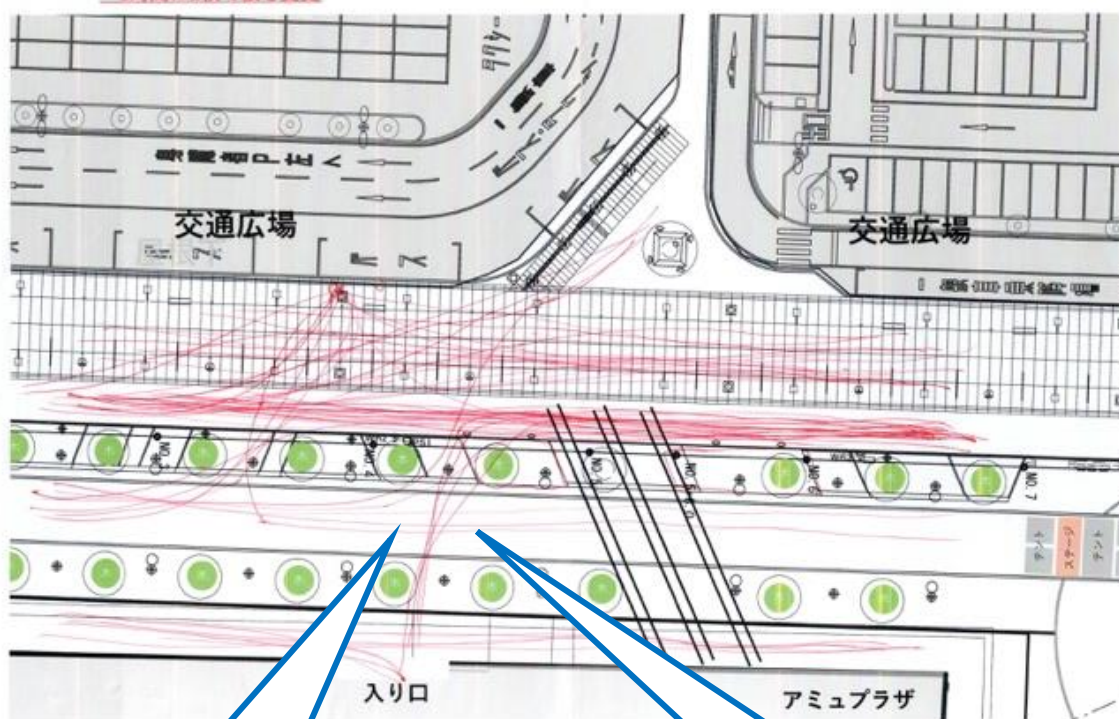
11:00～11:10

① ロングルーフ下

④ 歩行者動線調査（ロングルーフ下）

方法：・2箇所で往来している人を動線でなぞる
・1時間に1枚で紙を変更

11月 日 11:00 ~ 11:10 原本
担当 (宇子)



行列（2グループ目）

11:00までは行列の2グループ目の先頭にコーンとバーを設置し、アミュプラザ長崎新館の入口部分に3m程度の空間を設けて東西軸を横断するための動線を確保していた。

11:00から配布が始まると、行列が前に進むため、横断しにくい状況になったが、実際はゆっくりと前へ進むため、行列の人が横断する人に道を譲っていた。



行列（1グループ目）

配布が始まる11:00までは行列の1グループ目の後方にコーンとバーを設置し、アミュプラザ長崎新館の入口部分に3m程度の空間を設けて東西軸を横断するための動線を確保していた。

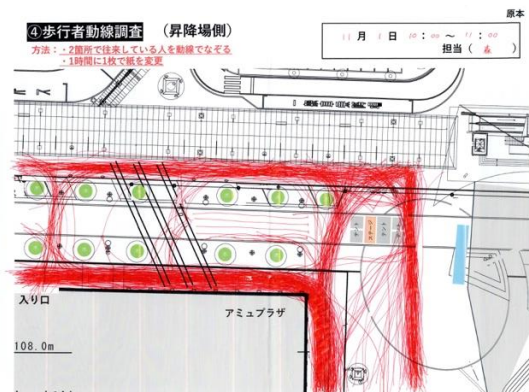
Ⅱ 社会実験

ウ 東西軸と多目的広場が交差する付近の動線

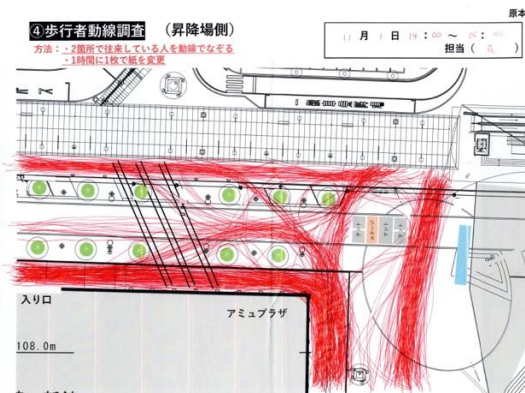
多目的広場と東西軸の交差点付近にテントやステージを配置したが、かもめ広場やアミュプラザ長崎本館と昇降場やバス停（北部方面）を行き来する人はスムーズに通行できていたと考えられる。

㊦ 昇降場上

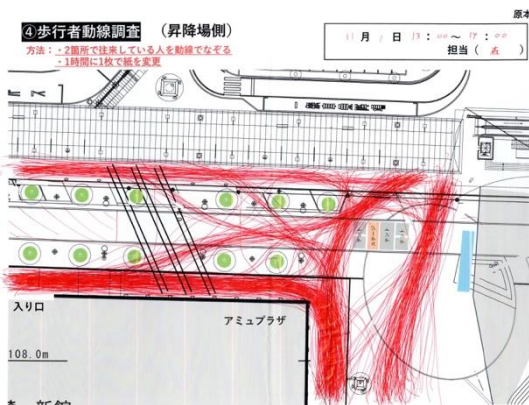
10:00~11:00



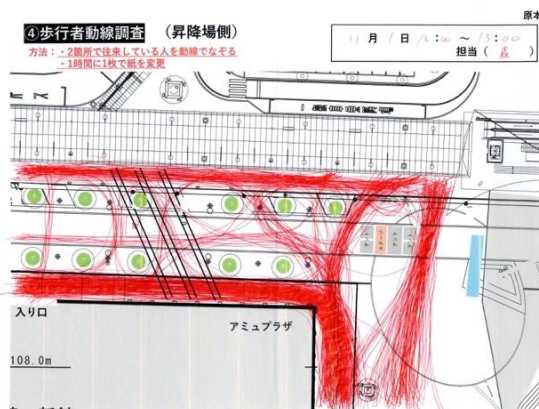
11:00~12:00



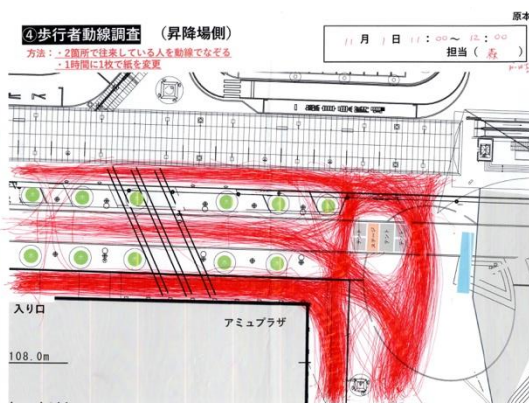
12:00~13:00



13:00~14:00



14:00~15:00



Ⅱ 社会実験

11 ポスターの掲出によるPR効果とInstagramフォロワー数に関する調査

(1) 調査方法

会場内に「さしみシティ」の情報にQRコードでアクセスできるPRポスターを数十枚掲出し、行列の待ち時間などのイベント開催時間中にこのような情報発信の方法がPRとして有効かを調査した。



(2) 調査結果

掲出したポスターのQRコードからInstagramへアクセスした人は15人であり、Instagramフォロワー数の増加は、イベント開始時と終了時で3件に留まった。

今回のように、ポスターを掲出するだけではPR及びフォロワー獲得の効果は限定的であったと言える。

開始前



開始後



Ⅱ 社会実験

1 2 長時間滞在者の調査

(1) 調査方法

位置と画角を固定した定点カメラをかもめ口（東口）側と国道202号側のロングルーフ下と昇降場の上に設置し、10分おきに撮影することで長期滞在者の有無について調査を行った。

また、今回はちらし寿司の無料配布が行われたため、長崎駅西口駅前広場のテーブルやベンチを利用する人が増えると予測し、長崎駅西口駅前広場側にも自動撮影の定点カメラを設置した。

(2) 調査結果

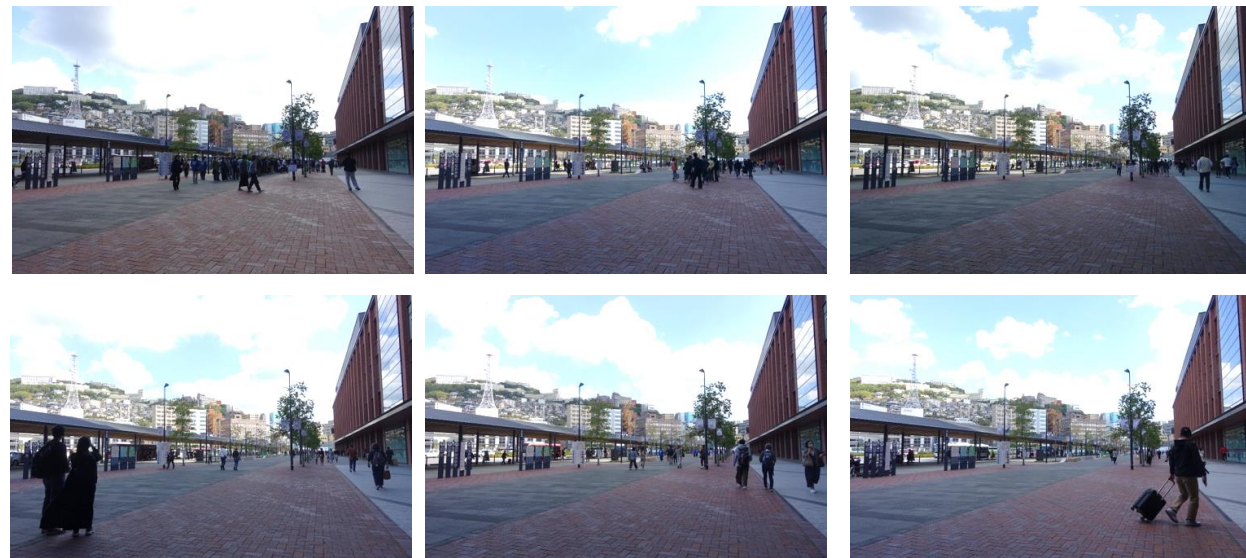
ア かもめ口（東口）側

11:00の配布開始時には行列がかもめ口（東口）まで伸びていたことがわかる。その他、企画が実施されている時間は15人程度の滞在が確認できた。

10:00～



11:00～



Ⅱ 社会実験

アかもめ口（東口）側

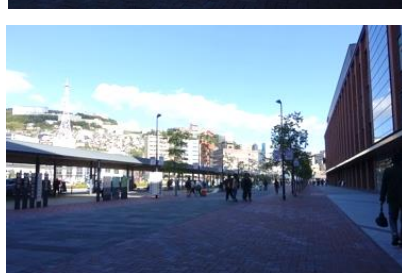
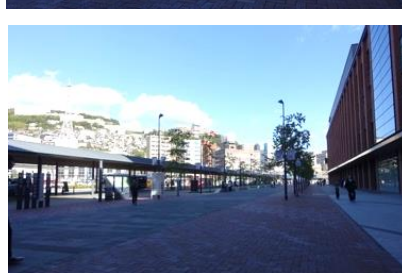
12:00～



13:00～



14:00～



Ⅱ 社会実験

イ 国道202号側のロンググループ下

無料配布開始時間1時間前の10:00にはすでに行列が確認でき、多く人が東西軸に滞在していることがわかる。

その後は数名の滞在者が確認でき、企画が実施されている時間に滞在者が多くなることが確認できた。

10:00~



11:00~



Ⅱ 社会実験

イ 国道202号側のロングルーフ下

12:00～



13:00～



14:00～



Ⅱ 社会実験

ウ 昇降場の上

無料配布開始時間1時間前の10:00にはすでに行列が確認でき、多く人が東西軸に滞在していることがわかる。

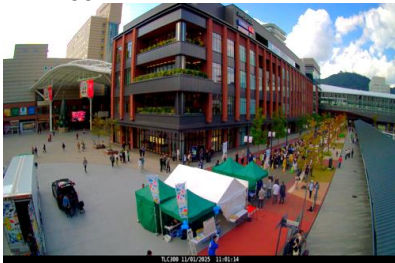
その後は、企画が実施されている時間に滞在者が多くなることが確認できた。

アミュプラザ長崎新館前のベンチには、数人が常時滞在しており、11:30~12:00には7人程度が滞在していた。

10:00~



11:00~



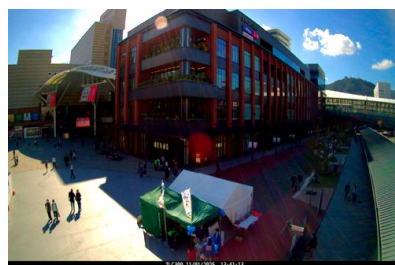
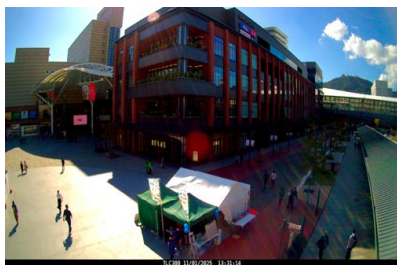
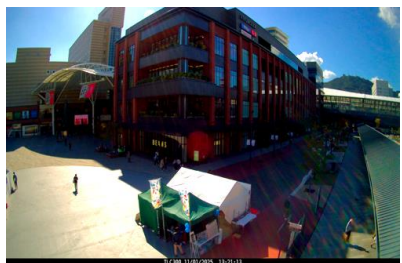
Ⅱ 社会実験

ウ 昇降場の上

12:00~



13:00~



14:00~

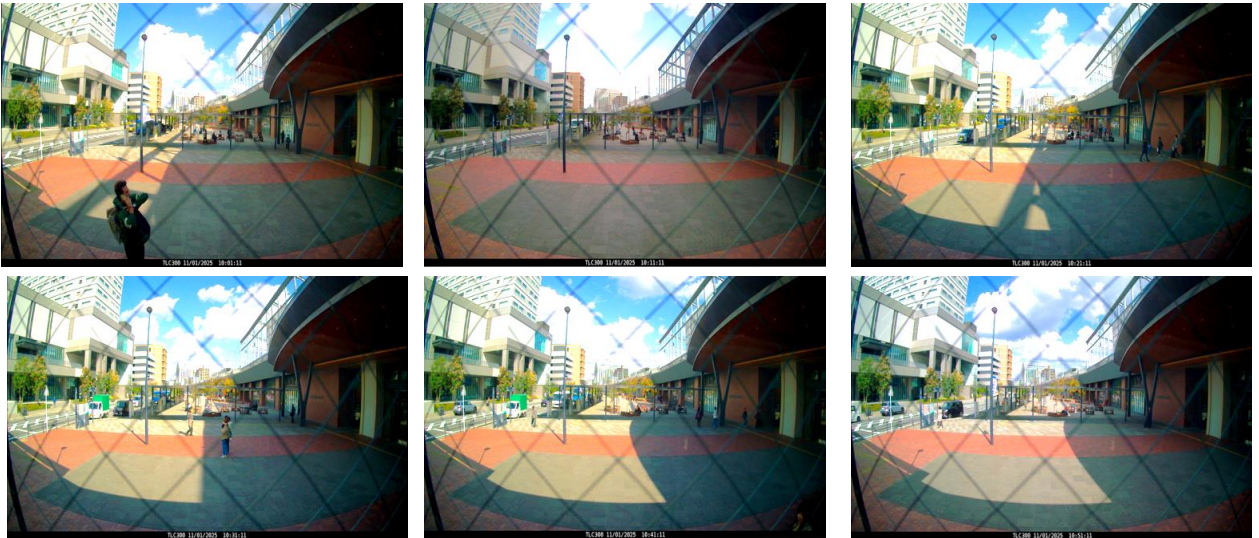


Ⅱ 社会実験

エ 長崎駅西口駅前広場側

西口駅前広場では、各時間帯で1～4人程度の滞在者が断続的に確認できた。テーブルやベンチが設置されており、他の地点と比べて滞在が発生しやすい状況にあるため無料配布されたちらし寿司を食べるため滞在者が増えるのではないかと予測していたが、特にそういった傾向は見られなかった。

10:00～



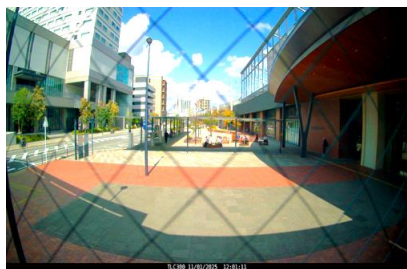
11:00～



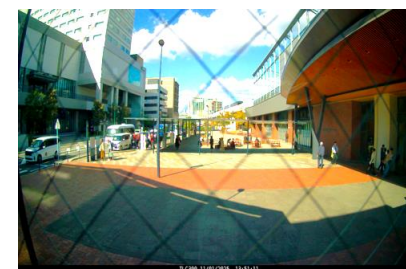
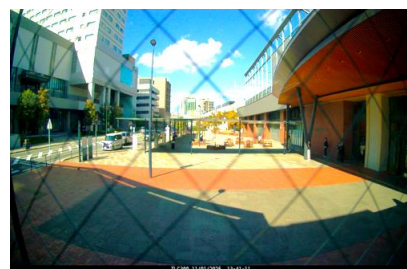
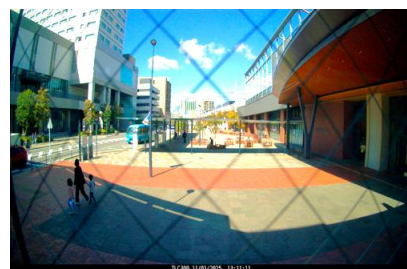
Ⅱ 社会実験

工 長崎駅西口駅前広場側

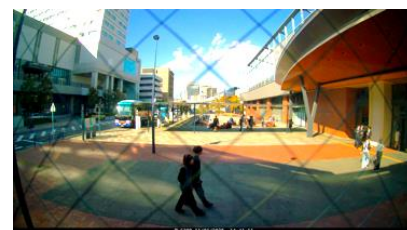
12:00~



13:00~



14:00~



Ⅱ 社会実験

13 写真

■ 全景



II 社会実験



Ⅲ 総括

Ⅰ 評価

(1) 通行に対する評価

東西軸の中央部分（幅6m）を全面的に活用した場合も、アミュプラザ長崎新館の出入口（東西軸側）前の一部を空けて東西軸を横断する歩行者動線を確保したことにより、歩きにくさは感じづらく、通行の快適さに対する評価は高いという結果になった。

(2) 待ち時間とその活用に対する評価

ちらし寿司の無料配布の待ち時間を利用したアンケート結果により、全体として待ち時間（今回は待ち時間が最も長かった人で2時間以上）に対する抵抗感は低いという結果になった。

また、待ち時間を利用したアンケート、企業の試供品のサンプリング及び賞品PR等への協力についてもほとんどの人が容認しており、受容性は高いという結果になった。

Ⅱ 課題・改善点

(1) 強風

イベント当日は、「すし林（リン）ピック」と称した企画を実施するため、正午ごろには東西軸の中心部分に簡易テント（3m×3m）を2張設置する予定であったが、強風のため、設置することができなかった。

また、「さしみシティ」とのコラボイベントであったため、「さしみシティ」ののぼりを待機列の左右に多く配置していたが、のぼり用のタンクが強風に耐えられず、すぐに転倒してしまつたため、負傷者が出る前に撤去せざるを得なかった。

これまでの社会実験（令和6年2～3月、11月、令和7年3月に実施）によって、強風対策が必要なことは十分に認識していたものの、東西軸でイベントを開催することの難しさを再認識することになった。

現在、季節によって風速にどのような特徴があるのか、簡易的な調査を進めているが、風速や気温の状況を把握するとともに、どの程度の対策（飛ばされにくいテントの採用や標準以上のテントウェイトの設置など）を施した上であればイベントが実施できるのかについて、さらに検討していく必要がある。

(2) ポスター掲出によるPR

会場内に「さしみシティ」の情報にQRコードでアクセスできるPRポスターを数十枚掲出し、行列の待ち時間やその他の企画の実施時に、このようなポスター掲出のみの情報発信がPR方法として有効かについて調査したが、ポスターを掲出するだけではアクセス数やInstagramフォロワー数の獲得は少数にとどまり、PR効果は限定的であった。

このように、受動的で人任せなPR方法ではなく、積極的な声かけやノベルティの配布など主催者側が能動的に行動を起こすことによってPR効果を高めていくことが有効である。

Ⅲ 総括

3 所感

今回の社会実験は、東西軸の中央部分を全面的に活用して実験的に待機列が発生する企画やイベント（物販や飲食ではないもの）を実施することにより、その集客状況や歩行者動線への影響等を把握・検証するとともに、待機列が発生するようなイベントにおける待ち時間を利用したアンケートやサンプリングマーケティングなどの受容性や効果を検証したものである。

はじめに、今回のイベントでは、無料で配布されるちらし寿司を求めるためにできた行列により、東西軸の中央部分を完全に封鎖する（横断できない状態をつくる）ことになったが、通行者に「イベント実施によって歩きにくさを感じたか」についてアンケートを行った結果、アミュプラザ新館側で2%の人が「少し歩きづらかった」、多目的広場側で3%の人が「少し歩きづらかった」、1%の人が「とても歩きづらかった」との回答が得られたことにより、通行に対する否定的な意見はほとんど見られなかった。これは、今回のような東西軸の幅員と延長を活かしたイベント等が通行者に大きな影響を与えることなく実施できることを示すもので、今後の広場活用の可能性を広げることにつながるものであった。

なお、今回、東西軸を完全に封鎖する（横断不可となる）時間（ちらし寿司の無料配布が開始されてから終了するまでの10分程度）が生じたが、実際には、この時間帯においても東西軸を横断する人の動きがあり、行列に並んでいた人が道を譲る様子が見られた。今回は、このようなイベント参加者の譲り合いによりイベントが成立したが、今後は誘導するためのスタッフを配置するなどの対応が必要であることについて注記しておきたい。

次に、行列の待ち時間を利用したアンケート調査において、「待ち時間についてどのように感じているか」との問いに対して、30%の人が「特に気にならない」、32%の人が「少し長いけど仕方ない」、24%の人が「少し退屈だが、スマホがあるので我慢できる」との回答が得られた。この回答結果でわかるとおり、ほとんどの人が待ち時間を利用したアンケート調査やサンプリングマーケティングが行われることを容認する結果となったが、これは、多くの集客や待ち時間が発生せざるを得ない大型イベント等の開催が見込まれる東口駅前広場（東西軸・多目的広場）において、サンプリングや企業・団体PRを行いたいイベントの主催者、スポンサー等に大きなメリットをもたらす可能性を示唆するものである。しかしながら、公共の広場において、どこまで企業・団体等の活動が許されるのか、イベント参加者が望まないような状況が発生する恐れはないのかなど、今後の導入にあたっては慎重に判断する必要がある。

最後に、今回の社会実験の結果を踏まえながら、今後も、駅舎・国道間を行き来する人に対して安全で快適に移動できる動線を確保するとともに、距離を感じさせないような賑わいの空間が提供できるよう検討を進めたい。

イベント参加者の譲り合いにより
行列の間を通行する人の様子

